



部報

力漕

Vol. 2

WILD ROVER CREW

同志社大学ボート部

SEKISUI



屋根の専門家セキスイ屋根診断士が、
お宅様の屋根を徹底点検します。



屋根診断・葺き替えについてのお問合せは



012-012-6636

電話料金は無料です。

屋根は、一生の財産。



積水化学工業株式会社

住宅資材事業本部 建材事業部

（目 次）

部報

力漕

慶賀部員活動報告 94年度活動内容

出漕クル一一覧

年間成績一覧

会計報告

誕生日の営業

勤務地

同志社艇友会会員名簿

現役名簿

連絡帳



屋根診断の専門家セキスイ屋根診断士が、
お家の屋根を遠隔点検します。



セキスイ
屋根
は
最大
の財
産。

屋根診断・葺き替えについての相談窓口



012-012-6636

積水化学工業株式会社
積水化学事業本部 建材事業部

〈目次〉 年誌刊行にあたって

《ご挨拶》

ご挨拶.....	1
----------	---

冒頭から何かとお世話になってい existe 謹先輩、ご父母の皆様にはこの誌上を借りまして心からお詫び申し上げます。

寄稿.....	2
---------	---

「感謝の言葉」や「感謝の言葉」の他、年間活動報告など

今シーズンの反省.....	7
---------------	---

現役部員.....	8
-----------	---

新入部員紹介.....	19
-------------	----

などのしんときと大切さをあらためて考えています。

私は、ここ2～3年、秋に行われる学内レガッタには欠かさず参加するようになっています。が一 現役部員活動報告.....	23
---	----

出漕クルー一覧.....	25
--------------	----

年間成績一覧.....	27
-------------	----

会計報告.....	44
-----------	----

私は、水からオールが抜けやしない、ちょっとリズムがそれやしない。たった300Mのレースなの
ですが、艇はあっちこっちに行ったり、こっちに行ったり、よたよたするばかり。結局、私の乗っ
卒業生の言葉.....

これが実情でした。	45
-----------	----

私は、漁ぐことの難しさとボート競技におけるチームワークの大切さを文字通り骨をもつ お知らせ.....	51
---	----

お詫びすることができるようになりました。あの躍しいオールさばきを苦もなく行き坐猪君
から見ています。艇を走らせる彼らのチームワークに信頼を寄せています。

名簿 同志社艇友会会員名簿.....	52
--------------------	----

現役名簿.....	74
-----------	----

お詫びしています。——ところで、今度はどなたか、奥で頑張る漁ぎ方をコーチしていただけません
か?

編集後記.....	80
-----------	----

〈大　　自〉

・・・

・・・

・・・

・・・

・・・

・・・

・・・

年誌刊行にあたって

東京艇友会員は約90名。戸田での現役の優勝を待ちこがれ

ている。以前は必ず準決勝、決勝に勝てば金曜日に戸田に行けば我が同窓社クリー

の歴史を見守るとお出でなさい。しかし、現役は終了ながら、金曜日にはその姿を消している。数年

前から関東艇友会年誌『力漕』が発行する事になりました。真壁新一ボート部部長 岡本英博

日頃から何かとお世話になっています諸先輩・ご父母の皆様にはこの誌上を借りまして心からお礼を申し上げます。

さて、今年もボート部年誌『力漕』が刊行される運びとなりました。喜ばしいことだと考えます。「継続は力なり」という言葉があります。この『力漕』が、諸先輩・ご父兄と現役学生の交流誌として大きく育つためには、内容の一層の充実をはかることはもとより大事ですが、何よりもまずは継続させていくことが重要と考えます。出版事情が必ずしも芳しくなく、かつて私たちがなじんだ紙雑のいくつかが廃刊の憂き目にあっているなかで、ちっちゃな年誌とはいえ、刊行を続けていくことのしんどさと大切さをあらためて考えています。

私は、ここ2~3年、秋に行われる学内レガッタには欠かさず参加するようにしています。ボートに対してはまったくの素人なですから、少しでもその楽しさ、そして難しさを肌で知りたいものだと思っているからです。

今のところ数回乗艇しただけですが、率直な感想は「しんどい」・「難しい」、これです。確かに、水の上で揺られているのは気持ちがいいのですが、いざレースが始まると、必死に漕ごうとすればするほど水からオールが抜けやしない、ちっともリズムがとれやしない。たった300Mのレースなのですが、艇はあっちこっちに行ったり、こっちに行ったり、よたよたするばかり。結局、私の乗った艇は、4人がばたばたしただけで、お互いがお互いの邪魔をしながら、ほうほうの体で終わったというのが実情でした。

こうして私は、漕ぐことの難しさとボート競技におけるチームワークの大切さを文字通り身をもって知るはめになりました。しかし、これはいい経験になりました。ボート競技を見るうえで、少し豊かな目をもつことができるようになりました。あの難しいオールさばきを苦もなく行う学生諸君を感心しながら見ています。艇を走らせる彼らのチームワークに信頼を寄せています。

部長になって8年、ようやく私も少しずつボートについて知るようになりました。難しさとしんどさを知って、初めてこの競技のおもしろさがわかるのでしょう。ともあれ、確実にこの競技を好きになっています。——ところで、今度はどなたか、楽で横着な漕ぎ方をコーチしていたせませんか。

第一回一船合優勝で争うようになって12年を経過したが、関東勢は地の利を生かし全般自分で参戦する。総合優勝を狙う為、1、2年生時より、4、4、4、2、2、1に十分な時間と時間をかけ、そこで徹底的にブレードワークのスキルアップと、身体が水に押しつける感覚を身につけている我々は、こういったスチックを跳んだ連中のなかから、対校エイトの8人は選ばれているよう

寄稿

《對》

艇友会会長 小野木 伸

私が昨年2月の艇友会総会で、高橋会長の後を引き受けたてはや1年が経過いたしました。就任のご挨拶で、百周年を迎えた記念式典をはじめ諸行事について、多くの先輩、諸兄姉および関係者の結集された力で成功裡に終える事がこの力を今後のジャンピングボードとして艇友会をまとめ、又、幹事は積極的行動を起こし、ボート部が再び全日本の檜舞台で活躍し成果を上げるよう、物心両面の支援をしていく事を申し上げました。そして選ばれた幹事の皆さんと、3月からシーズン中9月迄は瀬田の合宿所で毎月幹事会を開き、会費寄附金の徴収問題や、現役の強化策をはじめ諸問題について検討して参りました。一方現役は、朝日レガッタから関西選手権、全日本学生選手権と全てのレースに健闘してまいりましたが、シーズン途中で怪我人の続出した事もあってそれぞれのレースにおいて、決して満足する結果が得られず非常に残念であります。多くのご支援をいただいた諸先輩に対しまして、期待に答えられず申し訳なく思っている次第です。当然現役の活躍次第で先輩の支援も増えていくのが世の中の常ですが、ここ数年の会費、寄附金の集金状況は現役の活躍の不振により少しづつ減少傾向にあり、現役の活動にも支障をきたしてきているのが現状です。現在も資金集めのために現役は大丸や西武でのアルバイトで部費を補完しています。これからは、少しでも練習に集中出来るよう艇友会の先輩諸兄姉に積極的な会費・寄附金のご提供を伏してお願いする次第です。

ローマは1日にして成らずと云われます。今後益々精進して練習に励み、再び全日本で活躍できる事を約束します。従来より艇友会の皆様とは、シーズン中も幹事や現役とのコミュニケーションをはかるため、朝日レガッタや関西選手権等ではコースのサイドにテントを張り、飲み物を提供してまいりました。これからもこの習慣を続けていきたいと思っています。是非、ご家族お揃いで来ていただければ幸に存じます。

昨年12月29日で現役の今年シーズンに対する基礎練習を終えました。新しいシーズンに対応して昨年の不振を挽回すべく強化スケジュールをたててのぞんでいます。私達幹事も、昨年以上に艇友会の諸兄姉とのコミュニケーションを計って呼びかけていきますので、宜しくご支援・ご協力をお願いします。「力漕」年誌が今年も発行されますので、この機会に現役生の報告とご支援のご伝報した次第です。

くれるなか対生が甲子の御賀葉書を承り承認の会員 艇友会副会長 岩波 春喜
●現在、関東艇友会員は約90名。普段現役との接触がないので、戸田での現役の優勝を待ちこがれている。以前は必ず準決勝、決勝に勝ち残っていたので、土曜日に戸田に行けば我が同志社クルーの勇姿を見守ることが出来た。しかし、近年は残念ながら、金曜日にはその姿を消している。数年前から関東艇友会総会を全日本期間中の金曜日と定め、吉報を待つ翌土曜、日曜にはどっと戸田へ応援にくり出そうと思うのだが、ままならない。

コーチ・監督の年間計画もあるだろうが、まずは朝日レガッタ、関選と目先のものから優勝して頂きたい。我々の頃は、関選に優勝か、それに準ずる成績でないと全日本には行かせてもえなかつた。そこまでは言わないが、それくらいの気持ちで奮励努力して頂きたい。古蒙同志社復活!!全日本決勝進出がレギュラー化して、何時の年でも日曜戸田のコースに行けば、我が同志社の勇姿に胸おどらせることが出来る。願うや切!!

関東勢上位クルーとの比較

昨夏、全日本学生選手権に同行して、約10年振りに戸田に5日間滞在し、自分なりに冷静に、我が同志社クルーと関東勢の決勝進出クルーとの比較をしてみた。艇庫が広いとか合宿所設備が充実しているなどのインフラ面での差異はあるが、特に次の2点で大きく劣っていると感じた。

- ①基礎体力の不足
- ②小艇による乗艇練習の不足

まず「基礎体力の不足」については、特に下半身が弱いように思われる。昨年は1月24日から2月9日まで田辺で陸トレ合宿を行い、一昨年よりはパワーアップしたが、それでもまだ足らない。エルゴメーター値は、あくまでも基礎漕力値としかみないが、ここで明らかに我がクルーの平均値は、関東上位37クルーの平均値と、2500mで20秒劣っている。8人の平均が8分20秒ぐらいまで上がらねば、決勝進出は無い。それにはこの秋冬の陸トレで、どれくらい選手がいやな練習を歯を喰いしばって取り組むか、にかかっている。ウェイトサーキット、800m走、1500m走、200m坂道インターバル、……とにかく聞いただけでイヤになる練習をしよう。

「小艇による乗艇練習の不足」について、この艇友会主催の対校競争では、学生選手権を総合優勝で争うようになって12年を経過したが、関東勢は地の利を生かし全種目で参加してきている。総合優勝を狙う為、A1、2年生時より、4+、4-、4×、2-、2×、1×に十分な乗艇時間をかけ、そこで徹底的にブレードワークのスキルアップと、身体が水に押しきる感覚を身につけている。こういったステップを踏んだ連中の内から、対校エイトの8人は選ばれているよう

と思う。関西勢以上に小艇を漕ぐ機会の増えたことが、エイトを漕ぐレベルを押し上げている。

細かい点も含めると、あと10点余り、我々の改善すべき課題はあるが、大きくはこの2点に絞られる。この2点について、年間を通して、着実にレベルアップしていけば、インカレ決勝で、存分に戦えると確信している。

ヘッドコーチ 横山 基嗣

平素は、諸先輩方には大変お世話になり、ありがとうございます。思い返せば平成元年より5年迄を、又昨年、今年と高橋監督のもと副監督、ヘッドコーチをさせてもらいもう7年目を迎えました。

最初の年は、インカレ・全日本と決勝までいく事が出来ました。これは前監督である新井先輩が基礎を作て下さったおかげだと感謝しております。2年目は、1年目より強いクルーが出来たのですが結果が出ませんでした。3年目は、百周年の年でした。記念行事の一環として、イギリスで行われたヘンリーロイヤルレガッタに出漕させて頂きました。“戸田でワンペーパス”と思い頑張ったのですが、ただ救いは、創部百年にして戸田で初めて6分を切った事です。準決勝で早稲田に負けた時の辛さ、寂しさ。そして準決勝のタイム発表で“2位同志社大学5分59秒”と聴いた時、決勝には進めなかっただけで6分を切った事で諸先輩には許して頂きたいと思ったこと。自分自身で感じていたより百周年のプレッシャーがかかっていたように思います。

その後、今日に至るまでどうしても結果を出す事が出来ません。今年こそは、今年こそは、と思っているうちに7年目に入りました。学生達は勿論のこと、監督をはじめ我々スタッフ一同初心に戻り、戸田での5分台を又インカレ優勝を目指して必死に頑張っていきますので、御指導の程宜しくお願い申し上げます。

アドバイザーコーチ 山口 忠博

私がコーチングスタッフの1人として、合宿所へ出入りするようになり早くも7年目を迎えましたが、この6年間は私にとって同志社大学ボート部と艇友会の「すばらしさ」を改めて感じさせられるに充分でした。

厳しい受験戦争を勝ち抜き、学生生活は勿論のこと、日常生活のあらゆる手段が多様化している今日で、ほっとする間もなくあえて純粋な気持ちでこの体育会ボート部に入部という英断を下した学生達。そして共通の目標達成するために、学業をはさんだ早朝と夕方の激しい練習を繰り上げるための長期合宿生活。それを直接支えるために、テキパキと自分の役割をこなしていく各マネージャー達。本当に私にとっては、職場では味わう等の出来ない新鮮でさわやかな出会いを創造して

くれました。また、この部員達を、我が家族のように温かく、厳しく見守り、そしてあらゆる援助を惜しまない艇友会組織の姿を目の当たりにして、同志社大学ボート部100余年の伝統の「すばらしさ」を再確認すると共に、私自身が現在この会員で居られることの喜びと誇り、そして責任を噛み締めています。

これからも、御指導の程宜しくお願い申し上げます。

ヘッドコーチ 横山 基嗣

私がコーチをさせて頂いてから5シーズン目に突入し、昨シーズンより対校コーチに就任致しましたが、昨シーズンは2年連続のインカレ予選敗退という散々たる結果に終わりました。この結果は全面的にコーチに責任があると受け止め、深く反省しております。

私が今シーズン前に考えた事は、「今、同志社大学ボート部に何が足りないのか」という事です。その結論として出たのは「ほとんど何もない」という事です。あるのは、長く輝かしい伝統、諸先輩方の多大なる御支援と現役の勝ちたいと思う気持だけです。文字通り“新生同志社大学ボート部”がスタートし約半分が経過致しました。後の残りの半分で私達が出来る事全てをやり遂げ、日本一を目指したいと思います。その為今ある物を失くしてはいけません。現役は常に“勝ちたい”という気持ちを持ち続けます。諸先輩方も今後共御支援の方宜しくお願ひ致します。

Jrコーチ 杉山 伸

朝日レガッタの後、それまでJrコーチをしていた同期の三上君(アメリカ留学中)の後任をしてJrコーチを引き受けた。

同志社ボート部の最終目標は対校エイトが勝つことである。ではJrエイトは何を目標とすべきか…。
①個々が体力と技術のレベルアップをし対校シートを狙える漕手となること。②対校エイトを刺激出来る艇速の追求と出漕レースで勝つことを目標とした。

故障者の続出によりメンバーチェンジを余儀なくされる状況が続いたが、4回生の金咲、森田がクルーをよくまとめ、下級生も何をすべきかをよく理解し、日増しに個々がレベルアップしクルーとしても成長していった。

瀬田杯は力を出し切れずに終わったが、オッ盾では自分達の力を100%出してすばらしいレースをしたと思う。

引退した4回生はボート部で学んだ事を今後の生活に充分に活かし、下級生は来年こそ対校クルーで活躍してくれることを心から期待している。

〈今シーズンの反省〉

前主将 小吹 悟

エイトを漕ぐ者は決してクルーに頼ってはならない。対校に乗り、信じ続けてきたのがこのことだ。クルーを信頼することは必要なことだが、クルーに甘えることは許されない。常にそう考えていて、主将として何か特別なことをするのではなく、自分に厳しくやるべきことをしっかりとやることで、部員に気持ちが伝わると信じて取り組んできた。テーマであった「ものごとを自主性をもって行い、責任を持つ。」ということは、部に深く浸透したと思う。練習後に自動的にトレーニングを積む者の数も増えたが、よい傾向であるので続けてほしい。

インカレで敗復6着という結果は一年間の練習の成果としては悲しすぎるが、やってきたことは自信があるし、否定はたくない。しかし、自分は部員の力をフルに引き出すことができなかつたことに深い反省を覚える。同時に、現役諸君の秘められた可能性が花開くことをいつまでも信じている。最終的にやるのは自分しかいないのだから、壁にぶつかってもプレッシャーを乗り越え、前に進んでいってほしい。そうやって人間は大きくなるのだから、絶対に逃げるな。甘えるな。

そして、これだけは最後に言っておきたい。あの悔しさを絶対に忘れるな。ボートは結果が全てなのだから、勝利への執着心を全面に押し出して、部員全員で勝つ喜びを味わってほしい。

《現役部員寄稿》新人コーチ 沢瀬司一哲、也

早いもので私が社員となり半年が経過した。競艇同様として入部したたくさんの新入生達も毎日香川を模倣練習に励んでいます。



学生の間で競艇を始めた頃から乗組り舟艇の運転技術を磨いていました。競艇したくなる気持ちが好きで競艇を始めたきっかけは、父の影響で、父が競艇を始めたときに一緒に見ていたのがきっかけでした。

主将 新四回生 渡辺 将常

反省はしても後悔はしない。そう決めたときから、同じ事の繰り返しで3年間が終わった。結局、俺は何も変えられず、敗北の連続であった。俺の4年間はこんな歴史の積み重ねで終わってしまうのか。1995年を、同志社大学ボート部にとって永遠に輝く1年にしたい。何も変わらない者は、何も変えられない。自分が考えるよりも、もっと厳しく。自分が感じるよりも、もっと速い艇速を。自分が思うよりも、もっと楽しさを。全ての意識を常に今よりも高く持ち続け、それを求め続ける1年間にしたい。勝つべき奴等と残された時間は平等だ。今日が一番充実している、そんな毎日でありたい。俺の3年間は、本当の意味では楽しくはなかった。本当の楽しさとは、最後に勝った者だけが味わえるものだからだ。主将としての思い出や、苦しかった練習や瀬田での思い出も、何もない。ただ、最後に勝ちたい。そのために何を変えることができるのか。自分に挑戦し続ける1年でありたい。

主務 新四回生 山川 優



昨シーズンの朝日レガッタを最後に僕は艇をおりてマネージャーになった。それまで自分を鍛えることだけに精を出していたが、マネージャーの仕事は部全体が見えていないといけない。初めは、実際に面倒な役を引き受けたなと思った。しかし新四回生となった今、新主務として勝利を目指していくという決意が出来た。主務として大切な事は、ボートに対する執着心がまだ比較的弱い後輩をいかに脱落者なく後押し出来るかということと、ボートに対して漕手と同様の又はそれ以上の熱い思いを持つということである。

やはり、艇を漕ぐことに未練が無いと言えば嘘になるが、主務となったからにはマネージャー全員で全力のバックアップをして行こうと思う。だから漕手のみんなは勝利に貧欲になって日々精進を心掛けて欲しい。特に新二回生には少々辛いかも知れないが、頑張ってついてきて欲しい。なぜなら、汗と涙の後には必ず青空と快い風が待っているのだから。

最後に、僕がこの部をやめようとした時にひき止めて下さった先輩や同回生のみんなに心から感謝しています。

《現役部員寄稿》新四回生 渡辺 由美子



マネージャーになり約3年が過ぎ、今では副将 新四回生 山中 弘毅の代わりに主将としての役割を担っています。今年はもう、そういう訳にはいかない。もう大学最後の年になっている。やはり、まずは自分の膝を完全に治したい。自分の膝を治して必ず復帰して自分の最大限努力したいと思う。クラブ全員で努力して夏のインカレで、悔し泣きでなく嬉し泣き出来るようにしよう。

新四回生 渡辺 由美子



早いもので私もボートを始めてもう6年目になった。今まで何の問題もなく、思い通りとまではいかないが、結構頑張れたと思っている。だが、昨年1年間はそうはいかなかった。丸1年間何も出来ずに終わってしまった。ボート選手としてボートを漕げない程、辛いことはない。自分が試合に出れないで端からみているのはものすごく辛かった。自分の大学のクルーが敗けるのを見るのも辛かった。自分がどうにかしたいと思っていたのだが、昨シーズンは何も出来なかった。今年はもう、そういう訳にはいかない。もう大学最後の年になっている。やはり、まずは自分の膝を完全に治したい。自分の膝を治して必ず復帰して自分の最大限努力したいと思う。クラブ全員で努力して夏のインカレで、悔し泣きでなく嬉し泣き出来るようにしよう。

新四回生 渡辺 由美子



「ボートしている」と言えば、「どうすれば速く進むの? パワー? リズム?」とよく聞かれることが多いだろう。じゃあ、パワー・リズム・副務・会計 新四回生 木原 聰

木原 聰

部に身を置いて三年近く経ったわけですが、ようやく続けた事の自信みたいなものが感じられます。ボート部に入部したきっかけはもう大きな出来事でなく、途中何があったにせよ、ひとまず今ボート部にいる事が大切だと思います。実際、レースに出漕した経験も少なく、漕手としての納得のいく結果もないまま、まして部にわがまま言って勝手な事で休んでいたりしていましたが、続けてさせてもらっていました。残り一年となり、この間に様々な仕事が自分にあるのですが、部の中での自分の位置もはっきりしてきたので、その仕事の出来る限りのことを精一杯やろうと思います。

新四回生 木原 聰



始めてボートを漕いだ日から7年以上の月日が過ぎた。ボートの魅力は様々だと思うが特にフォアアやエイトの場合、他人と力を合わせて始めて艇速になり勝利につながる点だと思う。大学に入つてからは、常に勝ちたい勝ちたいと心底思ひながら練習してきたが、勝って楽しい思いをしたことより負けて悔しい思いをした時の方が多かったことが、強烈に印象に残っている。特にインカレの結果はとても辛いものだった。これまでのボート生活を締めくくるには、あまりにあっけない二千メートルだった。皆も同じように悔しくみじめだったに違いない。今も、心の痛みが強烈に残っている。同志社大学漕艇部はこのままじゃ終わらないし、終わらせない。勝ちに向かう要素を第一に考え、それ以外の事は全て断ち切って行こう。最後の一年、今までの対校漕手の立場とは異なるが、

勝利にこだわって一年間みんなと頑張りたい。



新四回生 中山 勝

私が同志社大学ボート部に入部して二年半が過ぎ、そしてこの最後のシーズンをトレーナーとして迎えることになった。

二回生の冬に悪化した怪我が一向に治らず、昨シーズンは一度もレースに出ることなく終わった。今年は怪我が治りしだい選手として復帰するつもりだが、それがいつ頃になるのか、果たして本当に復帰することができるのか、そのことを考えると、焦る気持ちと不安で一杯になる。

このシーズンが自分にとってどのようなシーズンになるのか、それは終わってみなければわからないが、振り返ってみた時に後悔だけはしたくない。そのためにも、日々のモーションをトレーナーとして、そして選手として、全力で取り組んでいきたい。しかった練習や選手での思い出も、何もそれが、今、自分にできる唯一のことだと思う。

それが、今、自分にできる唯一のことだと思う。



新四回生 川勝 欣生

94年度の同大ボート部の成績は、実に情けない結果に終わってしまった。かろうじて関選で3位にぐい込んだものの、全日本選手権、インカレで二大会とも敗退落ちという屈辱を味わった。しかもインカレでは、予選で大差で勝っていた阪大、立命館にも負けるという、最悪の結果でシーズンを終えた。ボートを3年間漕いで、これほどみじめな思いをしたことはなかった。なぜこのような結果に終わってしまったのか、考えてみたいと思う。

昨年度は四回生が少なく、三回生主体のクルーだった。そのため、全体的に緊張感に欠けるようなことがあり、またその三回生も、数少ない四回生に頼ってしまったような所がかなりあった。自分は対校であったが、対校として何ができたか、と聞かれたら、何もできなかつたと言わざるを得ない。

もう、こんな情けないレースをしたくない。それにはまず、自分から変わらなければならない。レースに対する執着心、ひたむきさを個人レベルで持ち続けなければ絶対に強くはならない。残りの一年間、この悔しさを忘れないでいくつもりだ。

今までの頃に見えにくい精神的な責任感が、「力勝」という一つの物を削り上げたのがある。ただただの事ではあるが、前とは比べものにならない程の大きさがある。そのためだけにという気持ちに加え、自分 新四回生 横田 由美子



私がマネージャーになり約3年が過ぎ、今では最上回生です。私が1回生や2回生の頃、仕事といえば、マネージャーの仕事ってこんなしようもないもの?と思ってしまうような些細な仕事ばかりでした。しかし最上回生になった今、そういった影の小さな仕事がボート部を支え、些細な仕事をする後輩の支えがあってこそ私のあります。最上回生としての仕事が充分にできることを感じています。

マネージャーが自分の仕事に満足がいくときは、ボート部が優勝したときしかありません。女子

マネとしてできるだけのことをしていきたいです。

新四回生 岡本 和彦



「ボートしている」と言えば、「どうすれば速く進むの?パワー?リズム?」とよく聞かれる。その両方共、必要だろう。じゃあ、パワー・リズムの良さが共に同じ位のレベルだとすれば勝つクルーとはどんなクルーだろう。どの大会でも決勝において、全てのクルーにそんなレベルの差はないはず。「優勝」ということはどんな大会においても難しい。でも、優勝するクルーは何かが違う。集中力・忍耐力・信頼関係といろいろあるが、そのいずれもレースの一瞬にさえ出せば良いというものではなく、また出せるものではない。パワーや漕ぎのリズムは目に見えるが、後に挙げたようなものは目に見えないだけに築きあげるのが難しい。やはり、「勝つ」という共通の目的意識を明確に持つて、日々の合宿生活とモーションにのぞむしかない。この疑いたくなるような地道な努力をした者だけが、夏の終わりに笑っていられる。今日を力強く歩こう。

新四回生 押谷 菊治



僕の目標はインカレ決勝に進出し、そしてそこで最高の漕ぎをすること。JRCクルーでオッズの順位決定に出れたことはよかったです。順位決定戦以外の試合は全て技術・体力ともにクルーが持っている全てのものを出していた。八位で終わっても満足している。

今シーズンの目標はさらに高いものだが、頼りになるトレーナーに従ってじっくり闘うための力をつけるつもりでいる。もちろんパワフルな川勝がRowerとして復帰することも、バウサイドでなければ大いに期待して待っている。主将や副将やクラブの体制にも満足している。つまり環境はそろっていて、単に自分自身の問題となっている。もっと必要なことを身につけて、センスを磨いて

闘える力を備えたい。



新四回生 四家 雄一郎



私が一時の気の迷いで、ボート部を退部すると宣言したことがありました。しかし、私はそれを伏して部に居すわりました。新しいシーズンに入ったばかりのことでしたが、小吹さんをはじめ幹部の皆さんは何も言わず許してくれました。それから後、私はスカル専門でやっていきたいという無理な願いを出しました。エイト中心主義の同志社でスカラーを出すなど言語道断であったと思います。結局はスカルに乗ることを許可してもらいました。今考えると、こんな自分勝手な部員はないと思います。それでも主将をはじめ部員の皆さんには他とかわりなく私に接してくれ、マネージャーの皆さんからも手厚いサポートを頂きました。特に昨年の4回生の方々には大変お世話になりました。小吹さん、西村さんをはじめ、コーチを含む昨シーズンの全てのスタッフの方々、そして全部員の皆さんにこの紙面をお借りして深く感謝いたします。



この夏は私にとって最高に長い夏となった。三ヶ月の休部は、この二年半の中で初めて退部を本気にさせるものだった。しかし、又、自分と部について考え直す機会となった事も確かだ。私はこの何年間か、部の大勢の仲間に溶け込むだけで安心するようになっていた事に気付いた。部から離れて寂しく感じたという事は、それだけ部に甘えきっていたのかもしれない。部外での仕事では“ボート部”的一人として見られるが、ここでも同様に部を支えとしていたように思う。この様に自分には痛い点を発見する事となったが、それ以上に改めて何があっても大事な部である事を感じる機会ともなった。最上回となり、自らを反省しつつもう一度全てに取り組んでいきたい。支えとする部ではなく自らが支え、部の一人として自立し甘える事なく、このボート部の向上に協力して最後の一年を過ごしたい。

この休部を無駄にしないようがんばりますので、よろしくお願ひ致します。一年間、この悔しさを忘れないで、また一年間もアーティストとして頑張り、次回の出番までお見せします。新四回生 高橋 彩

二年前、右も左もわからずにおろおろしていた私が、気が付くともう最上回生になっている。今になって、マネージャーの責任や仕事が、自分の中に一気に流れ込んできた様に感じる。それは、

今までの目に見えにくい精神的な責任感が、「力漕」という1つの物を創り上げなければならぬ使命感に形を変えただけの事ではあるが、前とは比べものにならない程の充実感がある。それは今までのボート部のためだけにという気持ちに加え、自分自身のためにという気持ちが生まれてきたからである。ここにきて初めて、ボート部と自分が対等に向き合えた様に思う。

残されたあと半年の時間が、これからどの様に過ぎていくのかわからないが、どの様になったとしても、やはり最後は笑って終わりたい。それがクラブの戦績であっても、自分自身の満足感であってもかまわない。“半年後、笑顔でいれるように……”今後、当分の間の目標である。



時は待ってくれない。最近、特に3回生になってそう思う。これは必ずしも満足した、充実する生活を送ることができているという意味ではない。確かにある程度、納得のいく生活は送れているが、めまぐるしく変わる環境に追いつけず、時間に流されている面も多い。ボートとの生活はとても「3年半」として、乱暴にひとまとめできないものと近頃感じる。部の年間計画は毎年同じように見えるが、自分の部での位置づけは日々変化している。そして自己も日々変化しなければいけなかつたのだが、そのことに今まであまり実感がなかった。今、まるで何かに押し出されるように最上回生になってしまった。しかし、恥ずかしながらまだ自覚はない。力不足である。下級生を引っ張ってゆくためには、もっと納得のいく日々を過ごさねばならない。時間に流されている場合ではない。時間を流してやるくらいでなければ……。今年は納得のできる結果が欲しい。頑張ろう。



ボート部に入部して約二年半になる。全体を振り返ってみれば短い様な気もするが、一つ一つの事を考えてみると長かったと実感させられる。この部に入部して色々な事を経験したと思う。特に一年目は初めての事が多かったので惑う事もあったが、その反面学ぶ事もあった。その経験を生かして、今年二年目は満足とはいかないまでも、ある程度の結果は残せたのではないだろうかと思う。今年のクルーは決してやり易いクルーではなく、むしろ自分自身としてはやりにくい時が多くあったが、最終的にはうまい具合にまとまり、ある程度の結果も残せたので一応の充実感はある。ただ、一年を通じて、まだ出来ずに時間だけが過ぎて行った様な時が多くだったので、今年は出来るだけの事をやって頑張って行きたいと思う。

新四回生 山田 寛幸



とうとう僕のボート部での生活も最後の年を迎えました。自分でもよくここまでやってこれたな、と思う部分はあります。毎シーズン300日間の合宿をして、しかも朝早く起きて練習するなんてことはボート部に入る前の僕からは想像もできないような事でした。

でも最近になって、僕は本当にやってこれたといえるのだろうかと思うのです。確かに僕は2年半の間ボート部での合宿生活を過ごしてきたことは事実です。ただ、そこに自分の意志というか、やる気が存在したかどうかは疑問です。惰性に流されることも多かったと思うのです。ですから、それをなんとか意志の力で抑え込むというのが今年の僕の目標です。これは部全体の課題でもあると思うのですが、どうでしょうか。

新四回生 吉野 光治



九月のOFFに一人でプラッと旅に出た。リュック1つで計画も目的もなく。10日程だったけれど楽しかった。細かくスケジュールが決められ常に皆と一緒にいる合宿所は、少々息が詰まる、実のところ…。でも、1人で電車に乗って知らない所に来ると実に心が休まる。計画がないから急ぐ必要がない。日が暮れかかった所で、泊まる場所を探す。目的がないから気楽でいい。実際にルーズな俺にはピッタリだった。でも、目的がない行動なんてたまにするからいいんだろう。目的を持たない奴なんて、単なるバカだ。

人が目的を持って、それを何とか実現しようとする過程が大切なことはもちろん言うまでもない。しかし、目的は実現させてこそ、その過程もまた光を放つのだと思う。この様に自分には

Somewhere, somewhere I've got to get Somewhere な感である事を感じる機会

It's not too late, it's not too late

I've got to get somewhere

—MY HEART / NEIL YOUNG—

私はボートが好きです。ボートが走ってるのを見ると、好きな人を見るみたいにドキドキします。そして、苦しい練習やつらい雑用を頑張ってこなしている部員の皆さんを誇りに思います。私も同じボート部員として恥ずかしくないように一生懸命頑張ります。

新四回生 伊藤 浩史



早いもので二年が過ぎた。シーズンも迎えるところ、通算六年目に入った。そろそろいい夢を見てもいい頃だ。なんとしても勝ちたい。決勝の舞台に立ちたい。この一年に全てを賭ける。今年こそ、必ず成し遂げる。そのためには努力をおしまないつもりだ。やってみせる。感じた。それは、

P. S. 中央、早稲田、日大、慶應、どこからでもかかって来なさい。



音 韻 岡 三回生

新四回生 ボート部について

新四回生 中澤 智英

目的・クラブと部員との関係が心的変化を探る

被験者・同志社大学ボート部2回生1人は物とも負けるも3、4回生の責任であると言つても言つても

方法・93年5月入部から現在に至る迄の日常生活

器具・オールと艇したい。

結果・入部することにより心的高揚が1ヶ月程続くが、合宿生活における精神的刺激を受けた。

前・後期考査から逃避するかのように練習に励んでいた。1年間が短く感じられた。

考察・被験者は1年間に練習、生活共に馴致が見られた。また、4月からは新入部員が入ってきたこともあり、時間的安息が生じ、肾上腺の努力という心的・肉体的行動を求められ行動

人を出した。しかし、力及ばず目標を達成していない。来年は個人・団体共に結果を出したい。

この原稿を書いているのは、9月の半ば、つまり今はオフ中のことです。ということは、もう1ヶ月程合宿所に行っていないことになります。確かに、瀬田までの道のりは遠くそれを往復するのは

大変なことですが、それでもやはり合宿所に行ってないと何となく落ち着かなくて、さみしい気持ちになります。なぜなら、合宿所は私が一番元気になる場所だからです。イヤなことや悩み事あつたりしても、合宿所ではそんな事はすっかり忘れてします。最近ではそれに加えてクラブでの

自分の役割のようなものについても、強く感じるようになってきました。正直言って、1回生のころはクラブに行くのが楽しかった反面、私がボート部にいる意味はあるのかな?と考えたこともあります。しかし今は、自分がボート部の一員であることに責任を持ち、仕事に対しても積極的に取り組むつもりです。

私はボートが好きです。ボートが走ってるのを見ると、好きな人を見るみたいにドキドキします。そして、苦しい練習やつらい雑用を頑張ってこなしている部員の皆さんを誇りに思います。私も同じボート部員として恥ずかしくないように一生懸命頑張ります。

新四回生 森本 周子





新三回生 岡 将行

瀬田の水にも慣れた今日頃々、早いものでクラブ内では新三回生となっていました。年々偉くはなっていくけれど、うまくはなっていかない。今年こそは、石山の素晴らしい自然の移り変わりを堪能できる程とは思ってはいるが、まぁ自分のペースを守ってのんびりやつていこうではないかと思っている次第である。



新三回生 奥 哲史

我が同志社大学ボート部は、瀬田という景色のきれいな場所で日々練習している。秋は石山寺を中心として美しい紅葉の中で、冬は唐橋の向こうに白く雪化粧した比良山系を望んで、春は河畔一杯に桜が咲き乱れる中で漕ぐのである。そして夏は練習後合宿所の屋根に登り、琵琶湖に打ち上げられる花火を見ながら涼をとる。また、この瀬田は大学では、京大、立命、龍谷などそして社会人では、東レ滋賀などの強豪の拠点が置かれており、関西におけるボートのメッカである。ここでは住民の方々がボート競技をよく理解しておられ、ボートが広く地域に浸透している。この様な環境のもとで練習している我々は、大変恵まれていると言える。狭いコースに数多くの艇がひしめく戸田と比較しても、それは明らかである。つまり、一番勝利に近い場所で我々は日々、練習しているのである。



新三回生 尾島 綾子

夕飯作りの前に少し時間がある日、私はよく合宿所の中から夕陽に照らされてオレンジ色になった瀬田川をボートと眺めます。そんな中をボートが気持ちよさそうに進んで行く姿は、何とも言ひ表せない程の美しさです。

そんな瀬田川のほとりにあるこの合宿所に通い始めて、もう1年半が過ぎました。思えば本当にあつという間でした。1回生の頃の私にとっての合宿所はいつも新鮮で、行く度にドキドキしていました。2回生になった今の私にとっての合宿所は“元気の素”です。落ち込んでいる時でも合宿所に来て部員が頑張っている姿を見ると、私も負けてられないなと思い不思議と元気が出てくるのです。私は同志社大学ボート部が好きです。その一員であることを誇りに思います。まだまだ努力不足で未熟者の私ですが、私なりに“強い同志社”的再建のために一生懸命、身をけずる思いで頑張りたいと思います。



《新入部員紹介》

トトお運びアマテラスアリテ ハルカシモカミ

ムクアマカムコヒカリテ イハアシヤウタ

トトアマカムコヒカリテ イハアシヤウタ

入部した当時は、ボート部は強いというイメージを持っていたが、日を追うごとにそれが誤りであるとわかつてき。それでも1・2回生の時点では、その責任を直接に問われるといったこともなく、また、自分で感じることもなかった。

しかし、3回生として迎える今シーズンは勝つも負けるも3、4回生の責任であると言つても言いすぎではない。来年入部するであろう1回生をがっかりさせないためにも、今シーズンは強い同志社ボート部を実現したい。



法学部 石橋 欣也

ムクアマカムコヒカリテ イハアシヤウタ

トトアマカムコヒカリテ イハアシヤウタ

が過ぎた。

人の生きるときは短い。やりたくないことをやっている暇はナイ。

オレは、今、注意している。やりたいことをすべてやる。

たとえ、それがワガママであっても、人にどう思われようともそれでいいんだ。」年々億
ヶセイこれが俺のMY LIFE…生き方さ

《新入部員紹介》

《新 入 部 員 紹 介》



文学部 高 橋 功

ポートを始めて八年目の今、僕にはポートでオリンピックに出るという夢があります。とてつもない夢ですが必ず叶う信じています。その夢に近づくためにも同志社のポート部という恵まれた環境の中で、何事にも努力し充実した生活を送りたいと思っています。



法学部 石 橋 欣 也

妥協はせず、自分のこなすべき事はキチンとこなす。単純だけれど、それだけがここでの私の目標です。



文学部 襟川仁志

ケガで他の一回生よりも練習に参加することがほとんどできなかつたので、少しでも遅れを取り戻せるように努力したいです。



文学部 岡 前 和 彦

常に向上心を持ち、決められたものだけでなく、それ以外のことにも積極的に取り組んでいきた
い。



法学部 植 西 理 惠

ポート部に入部して早くも半年がたちましたが、合宿所へ行く度にマネージャーとしての仕事の大切さと自分の未熟さを身にしみて感じます。精一杯頑張っていこうと思いますのでよろしくお願ひします。



文学部 内 藤 竜 一

同志社でオールを握っている以上、同志社の復活に貢献し、支えてくれる人、応援してくれている人の気持ちを乗せて漕ぎぬきたい。



商学部 竹野内 直毅

最近ようやく、ボート部の生活にも慣れ、軌道に乗って来た気がします。この調子で少しづつ進歩して行きたいと思います。



工学部 中 井 卓 也

僕は工学部です。クラブをしていると勉強出来ないんじゃないかと入る前は心配していましたが、先輩も工学部で頑張っておられるし、僕も頑張ろうと思っています。



文学部 小田恭子

マネージャーとしてポート部に入部してから、早くも半年が過ぎました。自分の気の利かなさと手際の悪さを実感していますが、自分なりに努力していくと思っています。そして、充実した4年間を過ごしたいと思います。宜しくお願ひします。



法学部 石 井 宏 明

苦しい練習の中でも、初めてボートに乗った時の感動を忘れることなく、常に意識を高く持ち何らかの結果を残したい。**理士 駿輔**

現役部員活動報告

〈1994年度 活動報告〉

'93.9.20	私鉄	幹部交代	武田 知也	姉崎大輔 月曜	SI. 1
9.22	光治	合宿所入り	日本田月 憲	会天幸 頭脳牛飼本日全	01~01.3
10. 8~10	電	全日本新人選手権（於 広島）	出澤（×1）寒四、対校	羽田謙・尉平 那西闇	IE. 10.7
	放生	新三国生のみ出漕	久保一郎	羽田謙・尉平 那西闇	IE. 10.7
11. 3	電	学内レガッタ	アシ演習合	会員父兼社士させ	IE. 10.7
11.26	特常	HEAD OF SETA		發出へ田口鼎王誠	SS-03.8
		国道1号線よりスタートし、南郷を折り返す往復9kmのレース			PS-03.8
12.26	主助	納 会			（六）
	博之				
'94. 1. 2	ラグ	初漕ぎ	下森く太一へ手渡し		
1.15	ド	第6回全国エルゴメーター競争大会（東レ体育館にて）			
1.26~ 2. 9	電	田辺陸トレ合宿 岡本 和彦		古川 顯生	
	伊藤 稔史	持久力強化のため山田 寛幸		西家雄一郎	
2.11	電	同志社艇友会総会 橋 功		押谷 陽治	
	渡辺 拓哉	追い出しコンペ 園 将行			
3.12	動物	体育会祝勝会及び総会			
	古野 光祐	優秀部門でクラブとして表彰			
	自由 武明	奨励賞をクラブとして受賞			
3.18~25	電	強化合宿 B 山川 優			
4. 2~ 7	電	オリエンテーション期間			
	中井 草野	田辺校地にて新入部員の勧誘活動を行った。			
4.10	ラグ	琵琶湖スプリングレガッタ			
	中井 草野	3回生四家が1×で出漕			
4.16	電	試乗会、バーベキュー大会	奥	Ccox 指揮司哲也	
	中井 草野	1回生 30人が参加	石井 宏明		
5. 1~ 4	電	朝日レガッタ（於 琵琶湖漕艇場）		岩田 勇人	
5. 3	電	同志社大学ボート部父兄会	仁志	岡崎 博也	
	土屋 順治	（於 ロイヤルオークホテル）		中原 雄宣	

5.22

新歓コンパ

今年の新入部員は計22人

6. 4, 5

新人レガッタ(於 琵琶湖)

- 同志社オールを取
る人 6.12 ちを乗せ
る人 6.16~19 6.30, 31 7.31 最近 8.22 8.26~29
- 回生4クルーが出漕
京都大定期戦
全日本選手権競争大会(於 戸田オリンピックコース)
対校、四家(1×)が出漕
関西選手権・瀬田杯
打ち上げ兼父兄会 合宿所にて
埼玉県戸田へ出発
全日本大学選手権・オックスフォード盾レガッタ(於 戸田オリンピックコース)
- 会 席
大会終了後、戸田にて解散。

1994年シーズン終了。

中井 順也

5'11" 100kg

私は工学部です。クラブとして最初は東京大卒で、その後は土田全国で練
先輩も工学部で頑張っておられました。練習艇をどうと使っていましたか。
答: 伊藤田 8.5~8.1
答: 小林 8.2
答: 金森会士 8.2
答: 木原 8.2
答: 渡辺 8.2
答: 岡本 8.2
答: 白田 8.2
答: cox.漆迫 8.2

マネージャーとして、ボート練習もしてから、艇の運転が過ぎました。自分の気の利かなさと
手際の悪さを実感していましたが、毎晩練習終了後、貢献しようと努力していました。そして、充実した4
年間を過ごしたいと思います。皆さん頑張りましょう。

答: 梶谷

8.2~8.3

答: 関根

8.3~8.4

答: 木原

8.4~8.5

答: 伊藤

8.5~8.6

答: 中井

8.6~8.7

答: 有馬

8.7~8.8

答: 高石

8.8~8.9

答: 土肥

8.9~8.10

苦しい練習の中でも、初めてボートに乗った時の感動を失ることなく常に意識を高く持つ何
らかの結果を残したい。

答: 木原 8.1~8.2

(練習漸進主義 気) やや次々日曜

会員父端イ一卒大志同

(ハモボヤ一卒ハナトロ一卒)

(インカレ)

(対校エイト)

(新人選手権)

(エイト)

S 山中 弘毅

7 吉野 光治

6 伊藤 浩史

5 川勝 欣生

4 山田 寛幸

3 渡辺 将常

2 岡本 和彦

B 白田 圭助

cox.漆迫 博之

《出漕クルー 一覧》

(前半日本日全)

(スカル)

山田 雄一郎

虫賀 林小三

吉田 太小三

當津 田森ト

高橋 保吉

岡生 田白

寺崎 輝明

導室 対義

(前半西関)

(イトエヌ)

虫賀 林小三

吉田 太小三

當津 本岡

高橋 田貴

岡越 知金

岡生 田白

導室 対義

cox.漆迫 博之

(れい) '94年度 年間成績一覧

(朝日レガッタ)

(対校エイト)

S 武田 知也

7 伊藤 浩史

6 小吹 悟

5 渡辺 将常

4 森田 徳教

3 吉野 光治

2 白田 圭助

B 小林 賢史

cox.藤牧 宏彰

(A)

(新人レガッタ(1回生))

A:cox 山川 優

中井 卓也

有馬 誠生

高石 徹

土肥 康治

(B)

B:cox 伊藤 崇

石井 宏明

除 東駿

襄川 仁志

和田 大輔

(C)

C:cox 押領司哲也

岡前 秀彦

岩田 勇人

岡崎 淳也

中原 輝宣

〈全日本選手権〉 新款コンバ

《競艇 一矢で蘇る》

(エイト)

S 6 武田 知也 新人レガッタ(於 横浜競艇)

7 小林 賢史 1回生4タグレガッタ(於 横浜競艇)

6 小吹 悟 京都大宝開催

5 渡辺 将常 全日本選手権競争大会(於 横浜競艇)

4 森田 徳教 対校、四家(1×)横浜競艇

3 吉野 光治 関西選手権・藤原杯

2 白田 圭助 打ち上げ競走(於 横浜競艇)

B 8 伊藤 浩史 埼玉県戸田一雷競艇

cox.藤牧 宏彰 全日本大学選手権(於 横浜競艇)

〈関西選手権〉 大会終了後、芦屋競艇場

(対校エイト)

S 小林 賢史 (Jr.エイト)

7 小吹 悟 (Jr.エイト)

6 吉野 光治 (Jr.エイト)

5 岡本 和彦 (Jr.エイト)

4 渡辺 将常 (Jr.エイト)

3 武田 知也 (Jr.エイト)

2 金咲 越郎 (Jr.エイト)

B 白田 圭助 (Jr.エイト)

cox.藤牧 宏彰 (Jr.エイト)

〈瀬田杯〉

(A)

S 有馬 誠生 (B)

3 和田 大輔

2 渋谷 一郎

B 岡崎 淳也

cox.梅野 孝雄

田嶋 雄一郎

山崎 雄一郎

高橋 雄一郎

田嶋 雄一郎

</

(全(準決)手権)	金沢大B	3	7'22"08
(エイト)	同志社大	②	7'18"55
S 武田 知也	法政大 故窓四	①	7'16"57
7 小林 豊史	東京農業大	④	7'29"43
6 小吹 一郎	豊富 鶴山	⑧	7'29"43
5 (順位決定)	管井 圭	⑥	7'18"58
4 森田 徳教	千葉大	-3	7'09"58
3 吉野 光治	一橋大	④	7'12"97
2 白田 圭助	慶應義塾大	②	7'06"65
B 伊藤 浩史	東北学院大	①	7'06"23
cox.藤牧 宏彰	東京大	⑤	7'18"01
同志社大		6	7'18"58

(関西選手権)

〈男子シングルスカル〉

貴一蘇姫間半 対手門A(スカル)

(予選)第1	後藤 (東京大)	3	8'48"83
2 第2	今村 (龍谷大)	①	8'11"45
6 第3	山川 (同志社大)	5	8'58"64
5 第4	鈴木 (福島大)	②	8'45"38
4 第5	服部 (中部電力)	4	8'57"50
3 第6	武田 加古		8'57"50
2 (敗復)	中川 (豊田北高)	①	21"36
B 第7	長倉 (北海道大)	2	8'27"33
cox.藤牧 宏彰	臼井 (月ヶ瀬RC)	4	11'19"87
山川 (同志社大)		3	8'34"96

(鶴田杯)

(A)

S 有馬 勝生

第47回朝日レガッタ

5月1・2・3・4日 於 琵琶湖

B (男子エイト)

(予選)第1

九州大

滋賀医科大「潮風」

同志社大

飛鳥艇友会

(エイト)	史賀 薩摩	2	7'22"08
(イトエ対戦)	史賀 薩摩	2	7'18"55
史賀 薩摩	大阪市立大	①	7'16"57
史賀 薩摩	三洋電機滋賀	④	7'29"43
史賀 薩摩	関西学院大	⑧	7'29"43
史賀 薩摩	同志社艇友会 (Jr.)	⑥	7'18"58

貴一蘇姫間半 対手門A(スカル)

3 (予選)第1	後藤 (東京大)	3	8'48"83
2 (予選)第2	今村 (龍谷大)	①	8'11"45
6 (予選)第3	山川 (同志社大)	5	8'58"64
5 (予選)第4	鈴木 (福島大)	②	8'45"38
4 (予選)第5	服部 (中部電力)	4	8'57"50
3 (予選)第6	武田 加古		8'57"50
2 (敗復)	中川 (豊田北高)	①	21"36
B 第7	長倉 (北海道大)	2	8'27"33
cox.藤牧 宏彰	臼井 (月ヶ瀬RC)	4	11'19"87
山川 (同志社大)		3	8'34"96

貴一蘇姫間半 対手門A(スカル)

(C大塚志)

S 中大桂志園

3 徳○大歛鼓

2 中井 卓也

B 石橋 欣也

(イトエ千根)

3'11"71 cox.伊藤晶昇

4 3'13"52

② 3'01"71

6 3'14"68

NTT東京	2'52"00	②	2'52"00
(横浜レガッタ)	なみはや	③	3'13"83
大阪市立大	大阪市立大	3	3'07"56
史賀 薩摩	三洋電機滋賀	①	3'58"41
史賀 薩摩	関西学院大	5	2'11"91
史賀 薩摩	同志社艇友会 (Jr.)	4	3'10"85
史賀 薩摩	名古屋大	1	2'59"84
史賀 薩摩	京都大	4	3'04"51
史賀 薩摩	甲南大	3	3'01"
史賀 薩摩	龍谷大	4	2'59"32
史賀 薩摩	関西大	1	2'59"74
史賀 薩摩	同志社大	5	2'59"74
史賀 薩摩	大阪大	4	2'59"74
史賀 薩摩	東レ滋賀	1	2'51"96
史賀 薩摩	早稲田大	2	2'54"28
史賀 薩摩	三洋電機滋賀	3	2'56"15
史賀 薩摩	BOMBERS	2	2'55"70
史賀 薩摩	NTT東京	1	2'50"74
史賀 薩摩	京都大	5	2'59"95
史賀 薩摩	東レ滋賀	2	2'52"24
史賀 薩摩	BOMBERS	3	2'55"70
史賀 薩摩	NTT東京	4	2'59"55
史賀 薩摩	京都大	6	3'01"16
史賀 薩摩	早稲田大	1	2'50"74
史賀 薩摩	東レ滋賀	5	2'59"95
史賀 薩摩	BOMBERS	2	2'55"70
史賀 薩摩	NTT東京	3	2'47"56
史賀 薩摩	結城 (京都大医学部)	③	3'47"73
史賀 薩摩	川畑 (関西電力D)	4	3'21"57

(準決勝)	大阪大	2'50"00	②	2'59"32
(決勝)	早稲田大	2'50"00	③	2'59"74
(決勝)	三洋電機滋賀	2'50"00	1	2'59"74
(決勝)	NTT東京	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	京都大	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	NTT東京	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'59"95
(決勝)	東レ滋賀	2'50"00	2	2'52"24
(決勝)	BOMBERS	2'50"00	3	2'55"70
(決勝)	NTT東京	2'50"00	4	2'59"55
(決勝)	京都大	2'50"00	5	2'

(準決)	・流(金沢大)	00'22"3	① 3 5 4'21"57	京東TTI
	岡永井(NTT東京)	01'03"3	② 3'35"88	宇野水空
	高政大	00'20"3	③ 3'16"57	大立田鶴大
	北村(京都大古賀会)	00'20"3	④ 5 5 4'22"33	骨島鶴善同
	古川(同志社大B)	01'03"3	⑤ 3'54"99	大西園
(順位決定)	高橋(本田技研鈴鹿)	01'03"3	⑥ 4 3'55"92	金青鶴大鷹同
	武田(愛媛大)	01'03"3	⑦ 3'34"77	大屋吉澤
	菅(広島大)	01'10"3	⑧ 6 7 4'36"81	大器京
	武田(立命館大A)	01'10"3	⑨ 2 2 3'37"65	
	東洋学院大	01'10"3	⑩ 6 7 3'05"23	大南甲(櫻井や草)
	木村(立命館大B)	01'10"3	⑪ 1 ⑫ 3'37"65	大谷鶴
	押谷(同志社大C)	01'10"3	⑬ 4 7 4'21"10	大西園
	相山(瀬田漕艇ク)	01'10"3	⑭ ⑮ 3'42"71	大井志同
	森山(広島工業大)	01'10"3	⑯ 5 5 4'33"45	金青鶴大鷹同
(予選)	後藤(広島大)	01'10"3	⑰ 3 8 3'48"73	
	大田(岡山大医学部)	01'10"3	⑱ ⑲ 3'00"45	大西園(櫻井草)
	山川(同志社大)	01'10"3	⑳ 3'53"88	大井志同
(準々決勝)	古川(同志社大)	01'10"3	㉑ ① 3'45"91	金青鶴東
	脇森(津久井漕艇ク)	01'10"3	㉒ ② 3'51"76	大田鶴早
	小日向(新潟大)	01'10"3	㉓ ③ 3'34"48	金青鶴善羊三
(敗復)	相山(瀬田漕艇ク)	01'10"3	㉔ ④ 2 2 3'44"14	
	山頭(龍谷大)	01'10"3	㉕ 5 8 3'52"52	大田鶴早(櫻井)
	大田(岡山大医学部)	01'10"3	㉖ 6 4'11"19"87	金青鶴善羊三
	四家(同志社大A)	01'10"3	㉗ 7 3'57"00	京東TTI
	木村(立命館大B)	01'10"3	㉘ 8 4 3'51"62	大器京
	松本(松江RC)	01'10"3	㉙ 9 2 3'40"47	金青鶴東
第47回朝日レガッタ	結城(京都大医学部)	01'10"3	㉚ 10 3'39"34	BOMBERS
5月1・2・3・4	池田(比叡)	01'10"3	㉛ 11 3'48"46	
(男子エイト)				
(優勝)	武田(愛媛大)	01'10"3	㉜ 12 3'11"71	(ハセスカイブレーベン)
	昭和医大(朝風)	01'10"3	㉝ 13 4 3'13"50 A大井志同) 優四	(第4)
	同志社大	01'10"3	㉞ 14 5 3'01(櫻井園大鷹京) 勝	勝
	飛鳥艇友会	01'10"3	㉟ 6 3'14"66 D大西園) 敗	敗

准々決勝は、大立田鶴善同がまさかの敗者一回生の武田知也を破り、朝日レガッタレースの感想

1000Mレースは本当に油断大敵だ、と実感した。特に朝日においては高波の中、バランスを崩してリズムを失う事は許されない筈だった。しかし、東レについていくべきレースは実際500Mを過ぎた時点で早稲田を追い、大阪大に追われるレースとなった。600M地点で波をきっかけに相当崩し、ズルズルと食い下がってしまった。このようなレース展開は対校のするような展開ではない。非常に情け無い。

しかし、そういうまでも過ぎたレースにこだわっていられない。もう1ヶ月後には全日が待っている。全日では納得のいくレース、そしてそれなりの結果を出さねばならない。そのために対校は粘り強いレースを目指し、距離とレートに負けない練習を続けていくつもりである。具体的には2000Mの中で500M~1500Mを勝負のポイントとしここで精神的に耐え、スピードを追求するために7~15分のパドルを繰り返し行っている。我々はこれが全日での結果に結びつくと確信している。

（敗復） 濱本(櫻西電力)
Jr.エイト2番 二回生 中園智英
（朝日レガッタ感想）

「経験した」と言っても、それはあまりにも辛い体験であった。レース当日は普段の年と変わらない荒れた天候であった。このクルーはとても若かった。岡本さんを筆頭に一、二回生が大半をしめていた。特に2番を漕ぐ者(あえてここでは言わないでおこう)にとっては初めての大きな大会を向えていた。緊張が全身を走ったのはスタート直後であった。他のクルーを意識する前に自艇のリズムがバラバラであったからだ。問題は技術というよりは「精神」ではなかっただろうか。

著者 合宿所の小部屋にて筆
道中、朝日レガッタで走ったアストロードで少しは運が転じたが、路線によってみれば結果は4位。関東勢との実力の差をおもに知らされた。

新人フォア 一回生 高石徹
（新人戦の感想）

6月4・5日の新人戦は私にとって初めてのボートの試合でした。私達Dクルーはいきなり予選で敗退。敗復のレース前「他の同志社クルーは勝ち上がっているのに、俺らだけ落ちたら洒落にならんぞ。」と真剣に思っていました。敗戦は再レースになりましたが、なんとか勝ち上がりホッとした。ところが翌日の準々決が私達にとって、あまりにも不運でした。レースが始まると否やまずBOWのシートが外れ、それが直りやっと調子が出てきたぞと思ったとたんに今度は整調のシートが外れたのです。正直言って「なんでそんなんねん?。」という気持ちでいっぱいでした。

しかし、この新人戦を通してボートの楽しさが少し分かった気がします。中学、高校と個人競技

をやっていた私にとって、ボートでの何ともいえない一体感がたまらなく心地よかったです。新人戦での感想、それは“楽しい”の一言に尽きます。



新人レガッタ A クルー



全日本選手権 6月16~19日 於・豆田

（男子エイト）1つめの優勝達成！今季初のトーナメント出場は個人選の日だ！今月も

(予選) 第1回 同志社大 大学生演劇コンクール 2016/4/30開幕! 開幕式の模様

第3回 6'47"69(付) 丁目 稲田大理工学部

トヨタ自動車販売株式会社 6'12'87 日曜日

(敗復) 二二七〇 福島大 5 6'45"47 二二七〇のあはがひーの標

同志社大 4-6'40"38

NTT東京
NTT東京

① 6'15"50

（優勝）	小日向（新潟大）	7'47"26	（大田） 大星古谷 会王利大内金
（敗復）	小森（横浜国大）	① 7'44"48	（大井） 大井志同
（優勝）	四家（同志社大）	3 8'48"89	会告発大器京 （横干）
（敗復）	岸本（関西電力）	2 8'42"74	（大田） 日比野民子 謝平瀬西関
（優勝）	武田（愛媛大）	① 8'25"42	（1下エヌ対戦）
	鶴中（京都教育大）	4 8'00"34	
（予選）	岸本（関西電力）	5 9'02"37	
（優勝）	四家（同志社大）	4 8'55"69	（1下エヌ対戦）
（敗復）	三崎（鹿屋体育大）	3 8'52"25	（大田） 田原の大き姫経の二郎
（優勝）	四家（同志社大）	3 8'55"69	（1下エヌ対戦）
（敗復）	岸本（関西電力）	2 8'43"05	（大田） 岸根アキラ 公山南井、江角
（優勝）	東レ（全日本）	5'59"60	（大田） 阿直スーク、坂口の太刀舞よアマ
（敗復）	大東海大	3 6'35"76	（大田） 横出川一郎 高の木ねぐら
（優勝）	（優勝）	6'34"97	（大田） 佐藤也麿丸、喜ト横干

予選では1艇上がりでトヨタ自動車とあたった。力では劣っているが、次のレースにつながる様に自分達のベストを尽そうと挑んだ。結果は3艇中2位。敗復の組み合わせはまたも社会人、NTT東京とあたり、学生勢はどこも2位ねらいでレースに挑むようだった。法政、東海とはそれほど実力の差はないと思っていたが、500mすぎたら水をあけられてしまった。ラストスパートで少しは差が縮まったが、終わってみれば結果は4位。関東勢との実力の差をおもい知らされた。

という間に不安定な状態であったOC等が、終中1の3位という結果は、納得大満足を得ない(翻弄)かなりあるが、関西制覇を当然のこととして練習を重ねてきた自分達にとって大満足やはり満足のいくものではない。年々関西勢の躍進が近づいてシングルスカル「三回生 四 家 雄一郎(全日レース展開)」で他大学に劣らず伸びてゐる。これからも課題として大きいに毎日の練習

第一日目予選、あいにくの悪天候で強い逆風が吹きつけ、特に小艇の漕手にとっては厳しいコンディションになっていた。スタート直後から先頭を行く選手から大きく水をあけられるという苦しい展開となった。1500M付近で一度は三番手まで上がったが、結局4着でゴールした。

第二日目敗者復活、コンディションは一日目とさほど変わらず風が強かった。スタートではタイミング良く飛び出すことができ、トップに立ったものの、すぐに二番手に落ち、そのままの位置で1500Mを通過した。ラスト500Mになってもピッチ、艇速ともにあがらず、結局三着でゴールした。

予選4着、敗復3着とレースは惨敗だった。スカルを始めて一年にも満たなかった私が全日というレベルの高いレースに出場できたことで、とても貴重な経験を得ることができた。昨年のインカレでも感じたのだが、レース直前での戸田での盛り上がりは瀬田とは全く違ったものがある。全国から集まった選手達によってコースはうめつくされ、少しでも気を抜くと衝突しかねないくらい過密になっていた。集まった選手のレベルの高い人が多く、自分自身にとって、とても良い刺激となつたし、技術的なところで参考になることがいくつもあった。

初めての2000Mのレースで、何が何だかわからないままレースに出た感があり、結果は残せなかつたが、この経験を次の戸田レースにうまく生かせるようにこれから一年間、一生懸命に練習していくと思う。

関西選手権 7月30、31日 於 琵琶湖 (式典西關) 本塙 (翁頬)
〈対校エイト〉

(予選)	京都大濃青会	2	4'10"17
	同志社大	①	4'09"01
	名古屋大「伊吹」	3	4'17"42
	金沢大医王会	4	4'50"37

船 (準決勝) 立命館	3	4'11"25
龍谷大	①	4'06"79
同志社大	②	4'07"13
京都大濃賛会	4	4'15"76

(決勝)	龍谷大	1	3'54"99
全日本選手権	関西大	2	3'58"33
(準優勝)	同志社大	3	3'59"36
(優勝)	大阪大	4	4'00"42

(優勝) 龍谷大

関西選手権 男子シングルスカル (予選) 北浦 (京大濃青会) 5'6"34

寄砂 (大阪府立大Z)	4	5'35"34	大山田勝
杉森 (瀬田漕艇クラブ)	①	4'56"89	《イトエモ》
戒谷 (岡山大医学部)	③	5'33"89	A会式運命立 (篠原)
大山田 (大阪A)	④	5'41"00(回天)	大塙吉彦
(準々決勝) 狩谷 (瀬田漕艇クラブ)	⑤	5'08"20	大山湖
梅田 (神戸商船大)	①	5'09"30	大井志同
田中 (京都教育大)	②	5'00"59	回太郎青柳
四家 (同志社大)	①	4'56"13	
池田 (滋賀医科大)	⑤	5'10"16	大山湖 (櫻井昭)
	⑥		大領高可耕
(準決勝) 江崎 (大阪A)	5	5'14"93	大井志同
田中 (京都教育大)	4	5'00"34	大西開
四家 (同志社大)	3	5'00"34	
滝本 (滋賀医科大)	②	4'56"39	暗学荷馬大賀道 (櫻痴)
武田 (瀬田漕艇クラブ)	①	4'56"19	
(優勝) 杉森 (瀬田漕艇クラブ)	①	4'44"48	

予選、準決勝とも危ない展開ながら、なんとか決勝へ進出。相手は実力がほぼ互角の大学三艇だった。スタートはほぼ横一線。同志社も好スタートを切る。しかし自信を持っていたコンスタントで龍谷、関大にじりじり離される。準決勝の疲れからか、思うように艇速が出ず、必死のスパートね及ばず3位。完全に地力負けのレースだった。

瀬田川杯	（予選）	立命艇友会A	① 4'13"91	（大井志同） 森井
		名古屋大「天回」	② 5'09"11	（大山剛） 中田
		岡山大「コーキー」	4'17"11	（鷲崎田端） 谷春たか（櫻井千尋）過密になっていた。同志社大
		同志社大	① 4'13"57	（鷲崎京利） 中田 青い刺激となつたし、技術的なと碧青艇友回
			③ 4'15"61	（青嶋勝京） 中田
				初めての2000Mのレースで、何かが①ないままレースに（大井志同） 実四、渠社残せなかつたが（準決勝） 岡山大 レース②（鷲崎京利） 中田勝利に練習していくことを思ひ。
		神戸商船大	① 4'06"79	
		同志社大	② 4'07"13	（A 利大） 御山 （櫻井草）
		関西大	4'15"76	（青嶋勝京） 中田
関西選手権	（優勝）	滋賀大経済学部	4'03"17	（大井志同） 実四
		京都大漁青会	① 2 4'11"25	（青嶋勝京） 本高
		同志社大	② 4'09"86	（A 利大） 御山
瀬田川杯	（予選）	名古屋大「伊吹」	3 4'17"42	
		（フォア） 金沢大医学部	4 4'50"37	
		（予選） 林 小琉球大「海邦」	2 4'47"38	
		同志社大A	① 4'46"38	（大井志同） 実四
		同志社大C	② 5'04"98	（鷲崎京利） 中田
		同志社大B	3 5'40"15	（大井志同） 実四
		同志社大A	4 5'15"05	（大井志同） 実四
		同志社大B	② 4'40"33	（大井志同） 実四
		同志社大A	3 4'03"34	（大井志同） 実四
		神戸大	① 4'32"00	（大井志同） 実四

(敗復)	同志社大B	2	5'12"24
	滋賀大教育学部	①	5'02"01
	琉球大「海邦」	3	5'16"20
	鳥取大A	4	5'41"63
	膳所高B	②	5'12"03
	大阪府立大	①	5'08"18
	米子東高	3	5'14"18
	同志社大A	4	5'27"49
(優勝)	香川大Dream府中	②	5'07"19
	関西大B	4	5'20"02
	大阪大医学部「SIRIVS」	①	5'05"45
	関西大A	3	5'12"90
	同志社大C	5	5'33"36
	清風高B	4	38"24
			Jr.エイト6番 一回生 内藤竜一
			全日本選手権 試合前

〈瀬杯レース展開・予選〉

Jr.エイト6番 一回生 内藤竜一

スタートで立命館に出ら

小さくなり、艇速が伸びない。しかし、得意の足蹴りでジワジワと差を縮め、ラストスパートで差し、1位でゴールした。

〈瀬田杯〉—ス展開・準決 0000013

スタートの出遅れと蛇行が重なり

至 2 倍

二九三

岡山大をさしたものの、コンスタントが今ひとつ伸びず、神戸商船をなかなかとらえぬまま、ラストスパート。一度さしたのだが、1ストローク差で負けた。

〈瀬田杯レース感想〉

大学に入ってこの瀬田杯は3度目のレースだった。朝日、京大戦とともに結果が悪かったため、クルーにとって是が非でも結果を残したかったし、オッズへむけ勢いをつけるためにも大事なレースであった。

（男子シングルスカル） 四家（同志社大）	3 8'33"93
レースは予選、武田（愛媛大）	① 7'59"38
木村（石巻専修大）	2 8'31"20
トに自信を持った木村、もり少	
た（敗復）原（金沢大）	3 8'31"88
オッズまで1ケ川島（日本医科大）	① 8'13"24
ぱいだった。布施（香川大）	2 8'02"71
四家（同志社大）	3 8'17"72



全日本選手権 レース模様

全日本大学選手権競漕大会
8月25日～28日 総合優勝 20'23"8 ⑧ 対校エイト5番 四回生 小吹 悟

（インカレレース展開・予選） 大阪府立

抜群のスタートでスピード乗り、1,000M手前まで早稲田とほぼ並んでいた。しかし、1,000M以降、疲れが徐々に見えはじめ、ファイナルの勢いがなくなり、水中が短くなってきた。（早稲田は後半も快調に漕ぎ続け、同志社は1,500Mでは水をあけられ、スパートも上がらずゴール。

後半はスピード練習の成果が出たが、2,000Mを漕ぎ切るリズムが出せなかった。コンスタントに課題を残したレースだった。

（インカレレース展開・敗復） 4 6'13"49 学大船橋小堀 （柳瀬）

スタートで出遅れ、苦しい展開となった。900Mで足蹴りが入るも差は縮まらず、後半でも引き離され、必死のスパートもむなしく最下位でゴール。

龍谷大 ② 6'08"13

予選のようにスタートで飛び出せず、終始自分達のペースで漕ぎ通せなかった。メンタルな部分の弱さがもうに出てしまった。から全力で飛ばしていくのが自分達の強みだと思っていましたが、田舎早朝芋野

の実をひたすら走りました。それでも自分達のペースで漕ぎ通せました。田舎早朝芋野

オックスフォード盾レガッタ中止となりました。オッズまで1ケのオーバーパスの意

8月27・28日 於 戸田漕艇場 戸田漕艇場と同志社が子供達のための大会

（男子エイト）

（予選）	早稲田大 A	差を見せつけられた	① 6'18"00
	中央文理工学部		4 7'08"24
	一橋大 B		3 6'32"97
	同志社大		2 6'27"65

（敗復）	筑波大	4 6'50"62
	同志社大	① 6'33"40
	大阪大 A	2 6'38"48
	熊本大	3 6'48"98
	庄内川クラブ	5 7'34"89

（準決勝）	一橋大 A	4 6'24"49
	トヨタ自動車	① 6'10"89
	青山学院大	5 6'25"84

（敗復）同志社大 ② 6'14"03

京都大 B 半強制的で大調大 A 3 6'18"77

（順位決定） 東北大 A 2 (6) 6'44"60

法政大 3 (7) 6'49"50

東北大 A 1 (5) 6'38"82

同志社大 4 (8) 6'52"61

（優勝）	中部電力	6'29"06
------	------	---------

（男子エイト）

（男子エイト）

（オッズ予選レース展開）
Jr.エイト整調 四回生 森田徳教

相手は早稲田のみということはわかっていた。戸田に来てから一度手合せしているので実力の程はわかっていた。スタートでいきなり出られたが、自分たちは後半絶対落ちないという自信と得意のラストスパートがあったので、必死にこらえていた。しかし、中盤になっても差は縮まらず、逆に開いた格好になり、なぜかそのままゴール。結局、早稲田にずいぶんあけられてしまった。反省としては、自分たちは強いという自覚（？）暗示をもって持てたらと思った。



インカレ Jr. クルー 出漕前

〈オッ盾敗復レース〉

これまた相手は大阪大のみだとわかっていた。こちらは瀬田で3回ほど並べて、2勝1敗ぐらいでいっているから自信たっぷりでレースに臨んだ。大阪大のJr.は後半急速に落ちることを知っていたので、1,000Mで2艇身以内なら絶対に勝てると思った。

さて、スタート。まずまずだったと思う。午前中に1本ひいでいるせいもあるのか体の動きもよく、リズムにのれた。クルーの特性である“並んでいたら減法強いパターン”にはまったので1,000Mすでに勝利を確信し、余裕たっぷりで1,500Mも通過。大阪大が少しつめてくるが、明日のレースを想定してか強烈な持ち前のラストスパートを決めてねじ伏せた。会心のレースであった。

Jr.エイトBOW 四回生 金 咲 越 郎

〈オッズ準決勝レース〉 しい展開となった。伏見Fは足蹴りが大らも差は縮まらず、後半でも引き離さず。スタートでトヨタと同志社が飛び出し、それに京太Bが半艇身の差で続く。中盤からトヨタと同

志社の一騎討ちとなるが、一艇身の差をつけられそのままゴール。結果は負けであったが、トップ争いに絡んでいくために前半から全力で飛ばしていったのが、自分達のBESTのローイングを引き出すこととなつた。

〈オッズ順位決定戦レース〉

スタートで東北A、Bが飛び出し、法政と同志社がそれに続く。東北A、東北Bとゴールし、同志社は1,500Mまでずっと法政と競っていたが、最後に引き離された。クルーは燃え上がり、気合は十分であったものの、体力の差を見せつけられた一本であった。

會計報告

1994年度收支決算書

自1月1日至12月31日。中盤(文)→舞浜火の鳥

支	出	收	入
勘定科目	金額	勘定科目	金額
維持費	3,527,273	前期繰越金	8,660
医療費	28,687	学友会預託金	1,055,000
遠征費	1,519,782	部費	131,400
合宿費	8,814,004	入部金	57,000
行事費	105,469	特別収入	2,007,000
分担金	184,000	補助金	150,000
交通費	52,940	受取利息	1,227
試合費	283,047	個人負担金	10,781,000
事務費	35,642	寄付金	2,500,000
什器備品費	415,095		
消耗品費	63,257		
情報宣費	117,000		
資料費	151,603		
通信費	514,843		
特別支出手	103,207		
用具購入費	616,222		
連盟習費	67,600		
練習費	84,267		
次期繰越金	7,349		
合計	16,691,287	合計	16,691,287

卒業生のことば



地元を離れ、京都の大学で古都の空気を満喫しているはずであったが、気が付くと毎日陽も昇る前から琵琶湖の波に揺られていた。水と緑に恵まれた素晴らしい環境の下で、学生生活の大半を過ごすことが出来たことは貴重な体験であった。心が和み、気持ちがやさしくなれた様な気がする。そしてボート。入学前はその存在すら知らなかつたが、出会えて本当に良かった。自分自身の姿がストレートに返ってくるから自分というものがよく理解でき、そこから新たな可能性が見えてくる。自分を信じること、自信を持つことの大切さもボートが教えてくれた。その反面、「人生の大病はただこれ一の傲の字なり」ということも身をもって痛感した。数多くのことを学び、自分を磨くことの出来るボートは本当に素晴らしいスポーツだと思う。

最後に12名の仲間達。何より君達と出会え、卒業出来る喜びは他にない。最後はみんなの期待に応えることが出来ず、申し訳ない気持ちで一杯だが、温かい激励の言葉に感謝したい。心からありがとうございます。

前主務 西 村 泰 隆

あなたにとって大学生活で得た一番のモノは?と聞かれれば、ボート部で素晴らしい人々に出会えたこと、と答えるでしょう。

未熟で生意気な私を育てて下さった部長、監督、コーチそしてO Bの方々には大変お世話になりました。皆様から受けた御指導は、今後の私の人生においてとても役立つものばかりがありました。とても感謝しています。

そしてなんといっても同期の仲間達。彼らの励まし、協力がなければポート部での4年間、そして主務としての1年間を過ごすことは不可能だったでしょう。この様な素晴らしい仲間達と知り会えたことだけでも大学に入学して良かったと思います。

このボート部の生活は私にとってかけがえのない時間でした。ここで学んだ多くのことをこれから的人生に活かしていくこうと思います。

卒業の記念

前副将 金 咲 越 郎



高校時代、毎日勉強ばかりして辛い日々を送っていた当時の僕は大学に入りさえすればそれこそスポーツで、青春というものを経験してやろうと決めていた。そしてひ弱とか軟弱とかいう言葉がぴったりのこのひょうひょうの男は、己を徹底的に鍛え上げようと、自らボート部に乗り込んでいった。

まさにこの4年間、自分自身の弱さとの一騎討ちであった。練習なんてもの、手を抜こうと思えばいくらでも抜くことが出来る。自分の体を自分でどれだけ痛めつけることが出来るかが、ボート部での僕の課題だった。人は限界を越えた時に、初めて成長するんだといつも考えていた。そして、これは現在の生活さらにはこれから先、未来の僕の人生においても追求していかねばならない永遠の課題である。この4年間で克己心というものを自分のものにできたとは言わない。また、人生のうちのたった4年間で達成出来るようなそんな容易な目標ではない。しかし、ボート部での生活から様々なことを学んだ。本当に有意義な日々であったし、これから自分の人生にとっても貴重な時間であると、今、確信している。

前副務・会計 佐 伯 明



四年間を通して思う事は、年々力の弱い選手ばかりになっていることで、そして毎年聞いていたのは、今年の漕ぎは昨年よりいいとか、他大学より漕ぎが上手だから勝てる、とかである。しかし、みんなが理解出来ていないのは、現在の自分達の力が高校生と同レベル程度であり、高校のトップクラスの選手より間違いなく劣っていることを深刻な問題として受けとめられていない事である。高校生より弱い力で、大学の中でトップを取ろうという考えは、はっきり言って甘い。そして、その甘い考えを支えてきたのが漕ぎのうまさというものであると思う。いい漕ぎが出来れば力の強いクルーに勝てると考えるのは、自分の力を最大に引き出した者のみに通用する。「柔よく剛を制す」という言葉がある。能力を出しきった者だけが、より力の強い者と勝負できるという事であって、力が弱くてもうまくやれば勝てるという甘い考え方ではない。これは絶対に忘れないで欲しい。

前副務・学連 伊 藤 崇



ボートはアメフト、ラグビーの様に華やかさには欠けるが、大学四年間の全てを懸け挑戦するに値するスポーツであると思う。一回生の時、よく周りの友人から「なんでそんなしんどいことをす

るのか、大学に入ったら学ばな損」と言われつつ、合宿所と大学を往復していました。時には寝過ごし田辺の授業に一時間も遅れて行ったこともよくあった。あの苦しい日々がついこの間のことの様で、懐かしくも感じる。練習はしんどい、朝が早い、自分の時間が無い、合宿所は汚い、男くさい等不満な点はボート部員なら全員が思っていることで、これに耐えなくてはならない。そして、勝利を目指し勝たなくてはならない。これはなかなか難してことだ。そういった激しい環境の中で同輩の奴らと出会っていなかったら大学生活はあまりおもしろくなかったんだろう。何年も一緒に生活し、同じ釜の飯を食い練習していたら、引退して家に戻った時周りが静かすぎて寂しいくらいに思える。そんなやつらと出会えたことも、苦しい中にちょっとした楽しみを見出せたことも、とても自分にプラスになっているように思える。ボート部の中にいる時はそのありがたさに気付かず、引退してやっと知るのではないかと思われる。

暇があったら応援に行くので現役部員は頑張って下さい。四年間どうもありがとうございました。



ボート部での四年間は悔しい思いをしたことが多かった様な気がします。インカレで結果を出すことが出来ず、正直なところ悔いが残ります。コックスとして自分は漕手に何をしてあげることが出来たのだろうかと考えてしまいます。私は漕手に何が出来るのか、そして自分自身は漕手に何をしてあげることが出来るのかを考え練習をしてきました。プレイヤーとしてももちろん勝ちたいという気持はありました、クルーのみんなに勝って欲しい、自分の力で勝たせてあげたいという気持が強くありました。この様に考えたおかげでかなり自分との葛藤がありましたが、コックスとして成長することが出来ました。そして、クルーの皆が勝って喜んでいる姿は何よりも自分の励みとなり、自信につながりました。コックスというポジションを務め、この様な素晴らしい経験をすることが出来たことを嬉しく思います。後輩のみんなには是非、勝って喜んでいる姿を見せて欲しいです。勝つことが簡単ではないことをわかっているとは思いますが、常に勝ちたいという気持ちだけは忘れないで下さい。最後に自分を成長させてくれたボート部、そしてお世話になった先輩方、同輩、後輩達にお礼を言いたいと思います。本当にありがとうございました。



ボート部のマネージャーになると、共同生活の楽しさと厳しさを身をもって体験することができ、料理や交渉（特にO.Bとの）も上手くなる。また滋賀一の美観“瀬田の唐橋”的四季の移ろいを感じ、ちょっとぴり情感豊かにもなれるし、レガッタの興奮を思いっきり味わうこともできる。そして

何より、一生の仲間ができる。そんなボート部に最初に憧れた理由は、大学生活をボート一筋にささげるストイックな姿勢とレガッタの華やかさに憧れたから。この魅力のもとは、同志社のオアズマン一人一人から発せられていたものだった。どうぞみなさん、これからも同志社大学ボート部員であることに誇りを持ち、全力で頑張って下さい。そして幅広い視野と強いアイデンティティーを身につけて下さい。ありがとうございました。



加藤文穂

「あなたにとって人生における財産とは何ですか。」ーそう聞かれる時、答えは「家族」や「友達」であったりするわけだが、今、新たに1つ加わったような気がします。「同志社大学で四年間がんばったこと」です。

今だからこんな偉そうなことが言えますが、途中で逃げだそうと思ったことは数知れずでした。それは苦しみや辛さを乗り越える自信、つまりは自分自身に自信がなかったからだと思います。そんな私を先輩方は導いて下さり、後輩の皆は信じてついてきてくれ、そして何より同輩の仲間達が支えてくれたおかげで最後までやって来ることができました。また部員達の常に前向きな姿に勇気づけられ、何事もpositiveに取り組もうとすることで、自分を成長させることができ本当に幸せでした。

最後になりましたが諸先輩方、心厚い御指導を下さりましたことを心より感謝しております。後輩の皆さん、力の出し惜しみすることなく、いつでも100%全力をだしきりがんばって下さい。そして親愛なる同窓の皆、あなたたちと四年間、苦楽を共有し合えたことをうれしく思っています。本当にありがとうございます。



古山裕基

とにかく、入部してから引退するまでアッという間だったと引退した今、感じている。そのような短い間に自分は一体何をしたのだろうかと考えると、僕の場合明確に答えられないが、あえて書くなら長い合宿生活を何とか過ごしてきたことだ。冬の早朝の寒さや、春休み・夏休みの1日が大変長く感じた事、起床コールのイヤな(?)響きなど、長い合宿生活の中で色々と思い出される。そんな中、ある時期までいつも感じていた事がある。それは、「本当にこんな事をやっていいのか?」という事である。一・二回生の部員なら、誰でも感じているのではないだろうか。しかし、三回生の時ある人から、物事をする時その人がどれだけその道で成長するかは、何かをやろうとする時の新鮮な気持とその気持をどれだけ長く持続させられるかの掛け算の積が多ければ多い程、成

長すると言われた時から気持が吹っ切れた。時間は流れて行く。問題は気持ちをどのように持つかだと思う。後輩の人達は、最初にボートに出会った新鮮な気持ちを忘れずにいてほしい。

皆、ガンバレ。

ちい

題二

ア

柏木智香



今、振り返ると、入部してから引退するまで、あっという間でした。大阪で生まれ育った私にとつて、京都の大学にくるまで、琵琶湖はとても遠い所でした。ところが、慣れというのはこわいもので、それが当たり前になっていて、引退して、瀬田に行くこともほとんどなくなると、遠い所まで行かなくてよくなつたのですが、やはりそれもさみしいもので、複雑な心境です。

マネージャーとしてやってきて、私がボート部のために役に立ったかどうかはわかりませんが、私がボート部から得たものはたくさんあります。多くの先輩や後輩に会え、又、特に良い同輩に恵まれて、幸せでした。

後輩のみなさん、つらかった事もわかりあえる仲間はそんなにいるものじゃありません。あの頃はよかった、とあとから思えるぐらい充実した日々を送れるように、仲間も大切にして下さい。私は本当に、充実した大学生活だったと思っています。

最後に、岡本先生、諸先輩方、大変お世話になり、本当にありがとうございました。

ちい

題二

森田徳教



戸田でクラブに別れを告げ1ヶ月たった今、思うことは、自分がクラブに貢献したことはあまりなかったが、クラブは私にあまりにも多くのことを教えてくれた、ということだ。枚挙に遑が無いので割愛するが、部員としての毎日の活動が自分にとってプラスになり、何をしても無駄になることはなく次へつなげていける環境だった。1つの思いを胸にみんながある一定の方向へ向かい、しかも苦しくても楽しんでである。こういうことができるのもいいことではないか。貴重な経験だった、と断言できる。

戸田で艇とオールを離れた時に思ったこと、

1. 艇を動かすのは大変だ。しかし、それを動かす(走らせること)ができればもっと速くなる。
2. 艇を動かすのが最重要だが、もっとエルゴがまわせたらなぁという素直な感想。

最後に先輩、同僚、後輩諸君、コーチの方々、そり他多くの方にお世話になりました。心よりお礼申し上げます。



二 瓶 伸 子

二瓶 伸子

ボート部で4年間過ごしたおかげで、みんなのいろんな面を見ることができ、時にはびっくりさせられたりもありましたが、それ以上に感動させられたことも多く、部員の皆さんには本当に感謝しています。

私は、部員の皆さんと、合宿所で一生懸命練習している姿を見るのが大好きでした。みんなとても素敵で、輝いていて、「部員の彼女は、こんな姿を見られないなんてかわいそうだな。」といつも思っていました。また、皆さんは、私に“結果に至るまでの仮定の大切さ”を教えてくれました。そして何よりも、喜んで抱きあう姿が、本当にうれしかったです。

マネージャーのみなさん、本当に疲れ様でした。私は何度もくじけそうになりましたが、みんながいてくれたから、最後までマネージャーを続けることが出来ました。また、引退した今、こんなに充実した気持でいられるのは、私達の前に、女子マネの仕事を確立して下さった先輩方のおかげです。本当にどうもありがとうございました。
後輩のみなさん、関選、インカレ優勝目指して頑張って下さい。休みがあったら必ずレースを見に行こうと思っています。それではまた会う日まで。



大 西 直 子

私は自分の4年間に満足している。しかし、上回生になって、多くのことの意味が分かってきた時にはもう終わりが見えていた。反省している点は色々あるのだが、私自身が最も感じていることを。クラブをしている理由はそれぞれあるだろうが、ボート部の目的は勝つことである。皆勝利だけを目指して欲しい。そうすれば、その他の目的も自然に達せられると私は思う。心から応援している

また、やらされているのでも、やってあげてのでもなく、自分がやりたいからやっているのだ
という事を忘れないで頑張って欲しい。当たり前の事だが、辛い時、嫌な時に忘れがちである。

やめようと思った時もあつたが、今、もう一度最初からやり直せるとしても同じ道を選ぶだろうと思う。私はこの4年間をポート部で過ごせた事を幸せに思う。本当にありがとうございました。

お知らせ

〈ご 結 婚〉

昭和60年卒	石 鍋 寿 久 先輩
昭和60年卒	岸 本 伸 司 先輩
昭和60年卒	高 橋 良 明 先輩
昭和62年卒	森 川 博 有 先輩
昭和62年卒	志 賀 理 先輩
昭和62年卒	樋 口 健一郎 先輩
平成3年卒	榎 原 雅 也 先輩
平成4年卒	小田切 拓 先輩
平成4年卒	小 林 重 之 先輩

〈お悔やみ〉

艇友会員名簿

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
大正15年	小池 勝	883	(自) 宮崎県日向市細島町680	0982-52-3437	
昭和2年	大町 弘藏	157	(自) 東京都世田谷区成城町4-1-11	03-3483-1317	
昭和3年	坂野 公夫	227	(自) 横浜市緑区恩田町1157	045-981-3117	顧問
昭和3年	市田 勇	573	(自) 枚方市菊ヶ丘町10-13	0720-41-5827	名誉会長
昭和4年	西郷 省三	569	(自) 高槻市桜ヶ丘南町14-5	0726-96-4046	顧問
昭和6年	増本 茂	215	(自) 川崎市麻生区百合丘3-3-1	044-966-2473	
昭和7年	片岡 与三郎	520	(自) 大津市石山寺3-2-1	0775-37-0374	
昭和9年	松見 孝一郎	602	(自) 京都市上京区今出川新町上ル東入ル 元新在家町163	075-441-1602	
昭和10年	樋口 明	167	(自) 東京都杉並区清水3-19-5	03-3399-3642	
昭和11年	新開 明夫	770	ホテル白水園(自営) (自) 徳島市仲之町1-40	0886-22-9165	
昭和12年	大宮 隆	600 612	京都市下京区四条通東洞院東入ル立売西町60 日生ビル 宝酒造 (自) 京都市伏見区桃山水野左近東町74-1	075-241-5111 075-611-0519	
昭和12年	内藤 謙二	194-01	(自) 東京都町田市鶴川4-34-10	0427-35-2686	
昭和13年	松川 寿久	340	(自)埼玉県草加市谷塚町1760	0489-29-0560	
昭和13年	乾 正治	424	(自) 清水市下野中9-1	0543-64-4185	
昭和13年	橋井 半次	569	高槻市東上牧2丁目7-9	0726-69-0122	
昭和14年	近藤 憲司	794 794	今治市宅間854-1 近藤織維工業(株) (自) 今治市宅間甲1941	0898-23-3921 0898-23-3775	顧問
昭和14年	高橋 宗	520-21	(自) 大津市瀬田2-1-16	0775-45-1234	
昭和16年	平井 八兵衛	505 520	岐阜県加茂郡坂祝町酒倉2097 東洋工機(株) (自) 大津市中央1-2-33	05742-5-4151 0775-22-1277	
昭和16年	吉年 晃	586 586	河内長野市上原町770 吉年(株) (自) 河内長野市長野町12-5	0721-53-3121 0721-52-2375	
昭和16年	渡辺 隆彌	799-15 799-15	今治市桜井甲1041 桜井不動産(株) (自) 今治市桜井甲1041	0898-48-0852 0898-48-0852	

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和16年	萩 徳太郎	573	(自) 枚方市養父ヶ丘2-16-8	0720-57-8285	
昭和16年	山崎 恒夫	799-31 799-31	愛媛県伊予市灘町62 山崎書店 (自) 愛媛県伊予市灘町62	0899-82-0218 0899-82-0218	
昭和17年	太田 豊彦	249	(自) 神奈川県逗子市桜山3-19-13	0468-71-1819	顧問
昭和17年	榎坂 景次	648 591	和歌山県橋本市向副654 紀の川苑 (自) 堺市日置荘西町725-9	07363-2-1000 0722-85-0629	
昭和17年	田中 羊一	801	(自) 北九州市門司区東門司2-19-27	093-321-3198	
昭和18年	渡橋 透安	730 732	広島市中区紙屋町2-2-8 (株)広島総合銀行 (自) 広島市東区光ヶ丘1番44号	082-242-7200 082-264-0401	
昭和18年	白井 茂	520	(自) 大津市尾花川町13-48	0775-23-1355	
昭和18年	山元 博	603	(自) 京都市北区紫野西野町10番地 山元マンション	075-415-0942	
昭和18年	杉野 寿男	708	(自) 岡山県津市志戸部665-1	0868-23-3062	
昭和18年	金小路 芳正	640 640-01	和歌山市小松原通1丁目 和歌山県庁 (自) 和歌山市西ノ庄684	0734-23-6111 0734-55-2573	
昭和19年	平井 忠	605 520	京都市東山区福稻上高松町 (株)松風(役員退任) (自) 大津市中央1-2-42	075-561-1112 0775-22-7355	
昭和19年	鷺田 平一郎	520-23	(自) 滋賀県野洲郡野洲町小篠原1389	07758-7-0020	
昭和19年	松井 一雄	600 600	京都市下京区高辻富小路西入雁金町160 松井金属工業 (自) 京都市下京区高辻富小路西入雁金町160	075-361-9341 075-361-9341	
昭和20年	北島 健一	816	(自) 大野城市南ヶ丘1-28-6	092-596-1961	
昭和21年	流郷 吉勝	232	(自) 横浜市南区永田みなみ台1-1-619	045-711-0230	
昭和22年	丸井 博嗣	600 600	京都市下京区岩上通綾小路下ル 布阜龜製造卸 (自) 京都市下京区岩上通綾小路下ル	075-811-2223 075-811-2223	
昭和23年	山根 藤策	700 700	岡山市表町3-1-26 岡山県漕艇協会 (自) 岡山市中央町10-26	0862-24-3265 0862-26-5532	
昭和23年	西川 秋弥	541 564	大阪市中央区東心斎橋1-3-19 五興貿易(株) (自) 吹田市清和園町10-18	06-271-3436 06-383-7591	
昭和24年	土肥 信一郎	604 602	京都市中京区烏丸通蛸薬師下ル トキワ商事(株) (自) 京都市上京区竹屋町通智恵光院東入主税町1252	075-211-3401 075-841-3544	
昭和24年	田村 雄宏	673	(自) 明石市松ヶ丘5-12-12	078-914-8003	
昭和24年	高井 正明	455 461	名古屋市港区築盛町62-1 大藤運輸(株) (自) 名古屋市東区出来町3-4-9	052-653-7311 052-723-0147	

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和24年	毛利 匡元	248	東京セール (自) 鎌倉市高野22-19	03-3281-0201 0467-44-4773	
昭和24年	嘉村 良輝	583	(自) 羽曳野市羽曳野ヶ丘1-5-4	0729-56-4306	
昭和25年	亀井 量太	665	亀井株式会社 (自) 宝塚市宝梅1-2-36	075-343-1781 0797-72-7873	
昭和25年	四方 久男	602	(自) 上京区六軒町通り出水上ル七番町314番地	075-468-6948	
昭和25年	鷹羽 昭	650 658	神戸市生田区加納町6丁目 神戸市役所 (自) 神戸市東灘区渦森台4-5-6	078-331-8181 078-841-7220	
昭和25年	山田 善一	530 666-01	大阪市北区東天満2-4-21 岩井町ビル 阪田産業(自) (自) 川西市大和西4-15-10	06-356-2188 0727-94-8227	
昭和25年	森島 昭三	550 631	大阪市西区立売堀1-2-5 大阪森島商店(自) (自) 奈良市百楽園3-11-5	06-532-4081 0742-47-8707	
昭和25年	山田 昭児	197	(自) 東京都秋川市草花2098-25	0425-59-3949	
昭和25年	平井 貞男	520 520	大津市園城寺町 園城寺 (自) 大津市中央1-8-26	0775-22-2238 0775-23-1613	
昭和26年	水野 義男	650	神戸市中央区山手通4-10-30 あさひや化粧品店 (自) 神戸市中央区山手通4-10-30	078-221-7541 078-221-7541	
昭和26年	西田 稔	524 522-02	滋賀県守山市守山 滋賀県立守山高校 (自) 彦根市高宮町1189	0775-82-2287 0749-23-1067	
昭和26年	下西辰男	602 602	京都市上京区上立売通淨福寺西入2丁目下ル姥ヶ北町816 (自) 京都市上京区上立売通淨福寺西入2丁目上ル姥ヶ北町816	075-451-1129 075-451-1129	
昭和26年	堀井 要壯	601 601	京都市南区久世中久世町1-79 堀井畠店(自) (自) 京都市南区久世中久世町1-79	075-931-0322 075-931-0322	
昭和26年	清水 裕	550 545	大阪市西区南堀江3-10-6 清水産業(自) (自) 大阪市阿倍野区旭町3-1-17	06-534-4061 06-632-7781	
昭和26年	中西 寛	550 550	大阪市西区轟本町3-5-21 大商ユタカ商店 (自) 大阪市西区轟本町3-5-21	06-445-0848 06-445-0848	
昭和26年	竹内 孝三	616	(自) 京都市右京区嵯峨天竜寺瀬戸川町20-27	075-871-8284	
昭和27年	瀧口 忠夫	600 600	京都市下京区室町万寿寺角 瀧口商店(自) (自) 京都市下京区室町万寿寺角	075-351-2438 075-351-2438	
昭和28年	寺元 弘	520 520	大津市馬場3-1-5 寺元鉄工所 (自) 大津市馬場3-1-5	0775-25-3845 0775-25-3845	
昭和28年	國富 卓也	605	(自) 京都市東山区栗田口三条坊町19の1 ヒューマンズウェル京都207号	075-525-1431	顧問
昭和28年	村山 幹夫	107 520	東京都港区赤坂2-17-58 福住ビル2F ニップス (自) 横浜市旭区若葉台1-12-803	03-3585-3050 045-921-4193	
昭和28年	西堀 龍雄	329-02	(自) 栃木県小山市栗の宮1452	0285-45-0035	

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和28年	松本 欣二	530 662	大阪市北区東天満2-6-9 南森町中央ビル内 (自) 西宮市甲陽園本庄町7-23	06-356-2026 0798-72-6377	
昭和28年	赤井 一夫	600 573	京都市下京区四条通東洞院東入ル立売西町60 日生ビル (自) 枚方市香里園山の手町2-53	075-211-7131 0720-31-3140	
昭和28年	加藤 卓嗣	917 917	福井県小浜市川崎1-3-2 若狭湾観光 (自) 福井県小浜市小浜津島3 マンション若狭302	0770-52-3113 0770-53-3280	
昭和28年	長谷川 和之	607	琵琶湖汽船(自) (自) 京都市山科区北花山山田町87-1		
昭和29年	北尾 元 載	690 690	松江市白潟本町71 (株)山陰エージェント (自) 松江市管田町138-7	0852-27-3110 0852-23-6902	
昭和29年	筒井 弘	558 546	大阪市住吉区可代西6-20 佐々木ホウダ(株)住吉工場 (自) 大阪市東住吉区東田辺1-4-16	06-672-0600 06-628-5784	
昭和29年	小野木 伸	617	(自) 長岡京市長法寺中畠8-37	075-952-1216	会長
昭和29年	村井 利康	543	(自) 大阪市天王寺区城南寺町6-31 (自営) 浄心苑ビル303	06-763-0519	
昭和29年	北川 忠	510	四日市倉庫(自) (自) 三重県四日市市高花平1-1-114	0593-53-5211 0593-21-0349	
昭和30年	竹村 栄造	607	(自) 京都市山科区御陵原西町45	075-581-0382	
昭和30年	湯川 長保	600 617	京都市下京区四条通東洞院 日生ビル 宝酒造(自) (自) 向日市上植野町南開34-20	075-241-5111 075-921-2655	
昭和30年	園英明	611 520	宇治市槇島町目川173 タカラ貨物 (自) 大津市南滋賀町3-25-5	0774-20-0761 0775-24-6921	
昭和30年	内田 文章	516 516	伊勢市大湊町1222-91 内田造船(株)鳥羽ドック (自) 伊勢市藤里町698-3	0596-36-0155 0596-28-0094	
昭和30年	黒田 方辰	690 699-11	松江市母衣町55 県教育会館内 山陰ファミリー保険 (自) 島根県大原郡加茂町加茂中183	0852-24-2388 085449-6335	
昭和31年	浅田 孝	530 660	大阪市北区中之島5-3-68 ロイヤルホテル (自) 尼崎市浜田町3-88-11	06-448-1121 06-417-6261	
昭和31年	竹田 和彦	102 249	東京都千代田区六番町6 日本移動通信(自) (自) 逗子市久木4-14-8	03-3263-5312 0468-71-8268	
昭和31年	松崎 雄一	509 569	高槻市須賀町59-6 松崎商店(自) (自) 高槻市日吉台5番町11-7	0726-71-5725 0726-88-5030	
昭和31年	加藤 健雄	582	(自) 柏原市大県2-6-2-202	0729-72-2251	
昭和31年	加畠 哲夫	600 617	京都市下京区室町仏光寺上ル 市田(株)京都支店 (自) 長岡京市滝の町2-4-14	075-361-3171 075-951-2888	年度代表
昭和31年	原田 貴三	615 615	京都市西京区桂良町17-2 原田商店 (自) 京都市西京区桂良町17-2	075-381-2325	
昭和31年	岩波 春喜	101 340	東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田区本社ビル8F (株)アブリコット (自) 埼玉県草加市旭町3-3-14-406	03-3294-7511 0489-36-8518	副会長

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和32年	小野博善	603 603	京都市北区小山西上総町15 オクマ通商(株) (自) 京都市北区小山西上総町15	075-491-1370 075-491-1389	
昭和32年	脇方勇	140 276	東京都品川区東品川1-37-3 (株)トーキョーパッカー内 イワテブリミート(株) (自) 千葉県八千代市大和田新田452-59	03-3472-1281 0474-59-2125	
昭和32年	阪田良之助	520-11 520-11	滋賀県高島郡高島町勝野1750 大溝工業(株) (自) 滋賀県高島郡高島町勝野1565	0740-36-0030 0740-36-0011	副会長
昭和32年	田畠良夫	541 659	大阪市中央区北浜3-2-28 (株)資生堂 (自) 芦屋市翠ヶ丘町21-16	06-2-5-6181 0797-23-3066	
昭和32年	森口迪治	194 194	東京都町田市小川3-4-16 多摩電子サービス (自) 東京都町田市小川3-4-16	0427-95-7941 0427-96-8290	
昭和32年	六嶋博司	553 563	大阪市福島区福島4-3-22 大阪日産自動車(株) (自) 池田市伏尾台3-2-22	06-446-2130 0727-52-5282	
昭和33年	浅井清治	616 616	京都市右京区嵯峨ふし原町20-30 更千(株) (自) 京都市右京区嵯峨ふし原町20-30	075-881-1116	
昭和33年	南昌吾	577 636-01	東大阪市高井町西6-31 黒野精版(株) (自) 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺2-6-48	06-783-3031 07457-5-2116	
昭和33年	内田順己	600 610-11	京都市下京区四条通東洞院 日生ビル 宝酒造(株) (自) 京都市西京区御陵大枝山町6-8-17	075-241-5111 075-333-1933	会計監事
昭和33年	畠山純一	663 636-01	西宮市津門大箇町8-39 世界長ゴム(株)化成品部 (自) 奈良県生駒郡斑鳩町小吉田2-11-21	0798-26-5724 07457-4-1837	
昭和33年	大塚享	105 180	東京都港区新橋1-18-16 日生新橋ビル ニッセイリース(株) (自) 東京都武蔵野市中町3-17-15-207	03-3593-3708 0422-54-4890	
昭和33年	八神弘雄	460 458	名古屋市中区丸の内3丁目2番29号 八神国際貿易(株) (自) 名古屋市緑区神沢2-612	052-962-3811 052-877-0222	
昭和33年	庄山章信	910 919-06	福井市淵町15-8 (株)フェニックス出版 (自) 福井県坂井郡金津町春宮2丁目2番40号	0776-35-7866 0776-73-0446	
昭和33年	矢野功	540 665	大阪市東区京橋3-37 大林ビル25階 光世証券 (自) 宝塚市清荒神町2-18-2	06-943-6770 0797-85-0454	
昭和33年	加藤智	519-05 516	三重県度会郡小俣町元町1648-10 大東自動車(株) (自) 伊勢市二俣4-1-9	0596-23-1155 0596-22-1536	
昭和33年	江原裕明	709-45	(自) 岡山県津山郡鏡野町薪森原7685 (自) 岡山県津山郡鏡野町薪森原7685 (自)	0868-23-0383	
昭和33年	伊藤竹美	104 154	東京都中央区銀座8-8-5 大陽ビル4階 三勝ハウジング (自) 東京都世田谷区下馬2-44-15 ザ・オーパークマンション405	03-5568-0471 03-3418-5346	
昭和33年	北村久弥	541 612	大阪市中央区高麗橋1-5-9 内藤証券(株) (自) 京都市伏見区深草下川原町1-1 コトハハイツC棟326	06-201-2321 075-641-7519	
昭和34年	市村敏昭	596 621-02	高槻市大畑町23-12 (株)栗田工務店 (自) 亀岡市本梅町平松谷ケ奥1-29	0726-96-2434 07712-6-3899	
昭和34年	杉本茂雄	520	(自) 大津市千町3-830-2	0775-37-1451	幹事長
昭和34年	龍村和憲	612 612	京都市伏見区桃山町松平筑前10-1 タカラ物産(株) (自) 京都市伏見区川東町2-20	075-601-6267 075-621-3649	年度代表

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和34年	中島俊一郎	550 540	大阪市中央区淡路町3-16 ナカボ一(株) (自) 大阪市中央区十二軒町7-15 コーファセントラル702	06-202-2555 06-763-4386	会計監事
昭和34年	岡田光雄	604 600	京都市中京区東洞院通錦上ル (株)大盛証券 (自) 京都市下京区若宮通六条上ル	075-221-5080 075-351-3884	会計監事
昭和34年	安藤学	601 615	京都市南区上鳥羽尻切町10 城東高周波京都工場 (自) 京都市西京区上桂森上町11-26	075-661-1691 075-391-9314	
昭和34年	大野準一郎	530 573	大阪市北区中之島3-6-32 (株)アシスチール (自) 枚方市楠葉花園町5-4-1206	06-443-5281	
昭和35年	伊藤章司	176 176	東京都練馬区田柄1-10-27 エース商会 (自) 東京都練馬区田柄1-10-27	03-3930-8481	
昭和35年	内貴康夫	650 662	神戸市中央区海岸通8 神港ビル (株)大洋開発 (自) 西宮市神原1-3	078-333-1788 0798-74-0093	
昭和35年	松尾武嗣	610-01	(自) 京都府城陽市久世南垣内93	07745-2-2029	
昭和35年	岩崎匡利	656-15	酒類販売 (自) (自) 兵庫県津名郡一宮町江井3040	0799-86-0037	
昭和35年	和田久雄	160 164	東京都新宿区新宿1の31の3 東洋技研株式会社 (自) 町田市東玉川学園1-31-16	03-3225-9618 0427-28-7214	
昭和35年	山添敏雄	601 603	京都市南区吉祥院石原京道町1-1 光伝導機(株) (自) 京都市北区出雲路松の下町28	075-661-0517 075-231-6673	
昭和35年	榎本昌浩	650 651-11	神戸市中央区東町123-1 大森廻漕店輸入部 (自) 神戸市北区南五葉4-1-5	078-391-7205 078-592-4489	年度代表
昭和35年	丸山信吾	652 662	神戸市兵庫区大開通9-1-14 (株)トヨタカローラ兵庫 (自) 西宮市六軒町12-3	078-576-5110 0798-74-1345	
昭和35年	佐野潤一	600 600	京都市下京区西七条東石ヶ坪町50 京都食品製造所 (自) 京都市下京区西七条東石ヶ坪町50	075-313-1077 075-313-1076	
昭和35年	小山隆治	530 674	大阪市北区芝田町2 かっぱ横町 パブスナック sunny side (自) 明石市二見町東二見802-1 アルス明石東二見604	06-373-0597 078-941-7327	
昭和35年	大西治	460 489	名古屋市東区東新町10-1 中部電力工務部 (自) 瀬戸市すみれ台1-26	052-951-8211 0561-48-2734	年度代表
昭和36年	田沢明	010 010	秋田市八橋本町1丁目1-32 八橋ビル (有) トヨタカローラ八橋 (自) 秋田市外旭川字前谷地53-1	0188-65-2780 0188-45-0470	
昭和36年	梅岡克次	520	梅岡印刷 (自) (自) 大津市平津1-20-1	0775-37-3737	
昭和36年	北野進	559 614	大阪市住之江区南港東5-1-2 高島屋関西流通センター内 (株)タフ (自) 京都府八幡市橋本愛宕山1-1	06-614-5451 075-981-0464	
昭和36年	森景経世	597 569	貝塚市脇浜678 (株)大阪製鎖造機 見積課 (自) 高槻市松ヶ丘4-21-9	0724-31-6225 0726-88-5352	幹事
昭和36年	菊岡禎一	610-01	製茶業 (自) (自) 京都府城陽市上津屋野上14-1	07745-2-2689	幹事
昭和36年	友高敏夫	541 533	大阪市中央区高麗橋1丁目6-6 (株)ナショナル証券大阪支店 関西ブロック担当 (自) 大阪市東淀川区菅原6-12-17	06-202-6421 06-329-5849	

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和36年	有 本 豊	1 5 5	(自) 東京都世田谷区代田3-10-13		
昭和36年	神 原 顯 次	4 5 0 4 6 4 5 3 6	名古屋市中村区名駅4-27-23 三井ビル東館9F (株)宝酒造 名古屋支店 (自)名古屋市千種区今池2-1-19-501 大阪市城東区成育5-22-9 (株)サカワ金属工業	052-581-7476 052-733-5730 06-933-5101 ~5106 0725-45-3830	
昭和36年	上 野 洋 一		(自) 大阪府和泉市鶴山台3-1-43	075-701-8690	
昭和37年	本 莊 崇 郎		(自) 京都市左京区岩倉中町228-5	06-975-0661	
昭和37年	阪 本 厚	5 3 7 5 4 6	大阪市東成区深江町1丁目17-9 (株)関西ワイドサービス (自)大阪市東住吉区北田辺町6-12-18	045-781-2111 045-893-8707	年度表
昭和37年	中 山 俊 彦	2 3 6 2 4 7	横浜市金沢区堀口120 (株)日平トヤマ横浜工場 (自)横浜市栄区犬山町24-16	06-262-1111 06-262-9945	
昭和37年	中 田 康 夫	5 4 0 5 6 5	大阪市中央区南久宝寺町1-5-7 根来 (自)吹田市古江台1-10-12	06-872-4971	
昭和37年	三 方 茂	5 5 8 5 9 8	堺市陶器北1699 大阪日産自動車(株)佐野貝塚支店 (自)泉佐野市大西1丁目21-1	0724-37-3323 0724-62-0067	
昭和37年	普 門 洋 一	5 6 0	(株)ヤナセ大阪支店 (自)豊中市本町6-2-37	06-797-1171 06-852-4451	
昭和37年	能 势 啓	1 5 0 2 0 6	渋谷区渋谷2-11-13 松田ビル3F (株)ミクロネシアニアイ (自)多摩市貝取2丁目2-2-18-101	03-3406-6191 0423-71-7417	
昭和37年	中 川 雅 夫	5 6 5	豊中市新千里北町3-4 B25-307 西田設備工業 (自)豊中市新千里北町3-4 B25-307	06-832-3445 06-832-3445	
昭和37年	松 村 晴 夫	7 8 0 781-02	高知市桜井町2-1-22 (株)光事務機 (自)高知市瀬戸東町2-43	0888-82-1340 0888-41-6406	
昭和37年	鉄 谷 高 久	6 6 3	(自)西宮市下大市東町59-1	0798-53-2738	
昭和37年	野 田 義 男	5 4 3	(株)タムラ産業 (自)大阪市天王寺区上汐5-1-2	06-773-4104 06-772-0579	
昭和37年	清 水 治	6 5 1 6 7 3	神戸市中央区布引町4-3-8 谷川ビル2F (株)協栄リンクス (自)神戸市西区玉津町今津567-2	078-222-1866 078-914-2588	
昭和38年	広瀬 恒 善	6 5 5	(自)神戸市垂水区大町5-3-13	078-705-2470	
昭和38年	路 次 二 郎	1 6 0 2 3 6	東京都新宿区西新宿3-20-1 ロッテ商事(株)菓子営業部 (自)横浜市金沢区並木1-10-16-103	03-3375-1211 045-774-3255	
昭和38年	大 西 義 則	5 7 4 5 7 3	大東市三箇6-15-20 (株)ファイブメンテサービス (自)枚方市西船橋2-46-10	0720-73-5575 0720-68-7225	
昭和38年	西 村 泰 夫	6 0 0 5 2 0	下京区四条通東洞院東入ル立売西町60番地 日本生命四条ビル9F 富士ゼロックス(株) (自)大津市横木1-11-3-413	075-241-0281 0775-22-0564	
昭和38年	鏡 敏 光	3 0 0	(自)茨城県土浦町中神立町8-3 日本板硝子社宅136号	0298-32-1153	
昭和38年	寺 田 英 三	1 6 6 1 8 1	東京都杉並区高円寺南3-37-1 花の木(自営) (自)三鷹市井の頭2-32-3	03-3315-1238 0422-47-1196	

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和38年	入 江 豊	6 0 6	入江工務店(自営) (自)京都市左京区田中西大久保46	075-781-5703	
昭和38年	中 村 泰 博	9 8 0 9 8 0	仙台市青葉区一番町4-11-1 (株)141 (自)仙台市青葉区上杉2-4-32-501	022-268-0141 022-261-7925	
昭和38年	増 谷 昭 夫	6 5 9	(自)芦屋市三条町15-11	0797-31-2705	
昭和38年	平 田 隆 司	6 0 4 5 6 5	京都市中京区寺町通御池上ル 日宝御池ビル (自)吹田市山田西2-8 A-8-816	075-255-6737 06-875-2819	
昭和38年	日 野 義 樹	5 3 0 6 4 0	大阪市北区東天満2-6-7 高橋ビル東8号館8F (株)電広営業部 (自)和歌山市吹上4-4-46	06-354-1181 0734-25-6389	年度 代表
昭和38年	前 田 和 男	671-11 6 7 5	姫路市広畠区高浜町2-25 オートラマライフ兵庫 (自)加古川市野口町野口119-99	0792-36-2101 0794-26-6994	
昭和38年	橋 本 尚 吾	5 4 1	大阪市中央区瓦町4丁目5番4号 株式会社マスザキヤ	06-222-3311	
昭和39年	池 畑 勇	1 0 5 240-01	東京都港区浜松町2-4-1 (株)日本チバガイギー (自)横須賀市秋谷2-21-23	03-3435-5261 0468-57-8103	
昭和39年	加 野 豊 司	5 6 4 520-21	吹田市朝日町5-32 摂津信用金庫吹田支店 (自)大津市野郷原2-6-15	06-381-4321 0775-45-6797	年度 代表
昭和39年	伊 藤 菁 悟	4 7 1 4 8 8	豊田市神池町2-1236 (株)丸和電子化学 (自)尾張旭市緑町緑ヶ丘100-8 本地ヶ原住宅3-202	0565-80-3245 0561-53-3425	
昭和39年	鷹 野 真 臣	9 1 4 9 1 4	福井県敦賀市若泉町1 (株)栗田工業 (自)福井県敦賀市松島町9-32-2	0770-25-0389 0770-22-3587	
昭和39年	峰 尾 元 庸	5 3 0 6 3 0	大阪市北区大融寺町2-21 ニュープラザビル (自)奈良市四条大路1-18-37	06-311-5028 0742-33-0091	年度 代表
昭和39年	中 原 克 己	4 5 0 5 1 2	名古屋市中村区名駅4 積水化学工業(株)中部支店 (自)四日市市あかつき台1-3-54	052-583-6101 (3201) 0593-38-0862	
昭和39年	赤 川 雅 俊	1 0 2 1 6 7	東京都千代田区3番町28-7 赤川英K.K. (自)東京都杉並区西荻南4-20-12	03-3265-2301 03-3332-5328	
昭和40年	廣 田 恒 夫	5 4 2 6 1 5	大阪市中央区心斎橋筋1-7-1 (株)大丸心斎橋店 (自)京都市右京区西京極南衣手町53	06-271-1231 075-315-1580	幹事長
昭和40年	石 本 君 夫	5 5 3 5 5 3	大阪市福島区野田2-21-13 (株)石本メリヤス (自)大阪市福島区野田2-21-6	06-462-3901 FAX 3902 06-461-0902	幹 事
昭和40年	岡 美知雄	6 9 0 6 8 3	松江市母衣町55-4 松江市商工会議所 (自)米子市西三柳4603-15	0852-23-1616 0859-29-4440	
昭和40年	山 田 義 弘	6 6 1	(自)尼崎市潮江1丁目21-1-204	06-499-3674	
昭和40年	内 保 忠 勝	5 1 0 515-25	四日市市六呂見633 東海経連商事(株) (自)三重県一志郡一志町庄村316-1	0593-46-7500 0592-93-6080	
昭和40年	津 崎 晴 功	5 4 1 6 1 7	大阪市中央区博労町3-6-7 キヨーラク(株)大阪営業所 (自)長岡京市友岡西山18	06-244-0471 075-951-7727	
昭和40年	木 村 正	0 2 0	(株)木村実業 (自)盛岡市紺屋町4-28	0196-54-2737	

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和40年	池田 宜郎	530 673	大阪市北区西天満2-4-4 堂島闇電ビル (株)積水化学工業 (自)明石市中崎町1-1 マリンパレス明石702	06-365-4188 078-917-2416	幹事
昭和40年	西田 稔	103 270-13	東京都中央区日本橋堀留町1-2-10 (株)新商 (自)千葉県印旛郡印西町小倉台3-1-17-506	03-3231-0711 0476-47-0428	
昭和40年	稻垣 謙介	542 560	大阪市中央区南船場1-1-17-28 ポプラ(株) (自)豊中市東泉丘1-5-3-508	06-261-5171 06-849-1849	幹事
昭和40年	村田 典彬	649-73 565	和歌山県橋本市隅田町真土39 小川工業企画室 (自)吹田市春日2丁目1-4-707	0736-32-2225 06-386-7916	
昭和40年	丸山 英敏	530 562	大阪市北区西天満2-10-2 幸田ビル10F 丸山法律事務所 (自)箕面市桜ヶ丘3-10-4	06-365-6188 0727-23-4019	幹事
昭和41年	阪本 章	550 550	大阪市西区九条1-11-10 花屋(自営) (自)大阪市西区九条1-11-10	06-582-2110	
昭和41年	鷺北 東	532 583	大阪市淀川区東三国5-5-28 (株)東洋精器工業 (自)大阪府南河内郡太子町春日1438-8	06-392-5721 0721-98-1086	年度代表
昭和41年	堀内 正一	543 590-01	大阪市天王寺区上本町8-45 堀内株式会社 (自)堺市桃山台2-18-5	06-772-4866 06-772-7665 0722-99-3649	
昭和41年	大宮 久	600 612	京都市下京区四条通東洞院 日生ビル (株)宝酒造 (自)京都市伏見区桃山長岡越中北町11	075-241-5100	
昭和41年	森岡 正宏	100 133	東京都千代田区永田町2-1-1 衆議院第二議員会館423号 奥野誠亮事務所 (自)東京都江戸川区西小岩3-35-4-501	03-3508-7423 03-3672-1800	幹事
昭和41年	寺西 黙	460 454	名古屋市中区門前町3-8 濑戸信用金庫名古屋支店 (自)名古屋市中川区広田町2-39	052-332-2361 052-353-3214	
昭和42年	長友 穎嘉	887	(自営) (自)日南市園田1-9-51	0987-22-2731	
昭和42年	新見 康則	602 611	京都市上京区烏丸上長者町 KBS京都放送 (自)宇治市小倉町西山48-32	075-431-1111 0774-20-3803	
昭和42年	桜田 東士	104 184	東京都中央区築地7丁目3番1号 (自)東京都小金井市緑町二丁目17番31号 日商エレクトロニクス(株)創心寮	03-3544-8408 0423-88-2980	幹事
昭和42年	赤尾 正明	500	(自営) (自)岐阜市日の本町2-1	0582-51-6576	
昭和42年	松本 洋	330 310	大宮市宮原町2-47-9 (株)松下電工埼玉営業所 (自)茨城県水戸市堀町2253-83	0486-65-2131 0292-55-1611	
昭和42年	平井 秀彦	806 805	北九州市八幡西区筒井町5-5 安田火災海上保険(株)八幡支店 (自)北九州市八幡東区清田1-4-24	093-622-0707 093-652-0775	
昭和43年	柴崎 晴	281 299-31	千葉市幕張町3-7716 小嶋塗料(株) (自)千葉県土気町1809-154	0472-74-1721 04757-4-5661	
昭和43年	高橋 潔	162 108	東京都千代田区こうじ町1-1 (株)ワコール インテリア事業部 (自)東京都港区芝浦4-16-25 ワコール浜風ハイツ701	03-3239-1245 03-3453-9291	年度代表
昭和43年	田口 放長	151 359	東京都渋谷区代々木2-28-1 塗料(株) ニュースティメーター450 (自)所沢市御幸町19-2-301	03-3320-1291	
昭和43年	富田 孝司	103 278	東京都中央区日本橋小伝町2-3 川島ビル3F (株)王子化工 (自)千葉県野田市山崎1594-124	03-3639-9715 0471-25-5259	

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和43年	武田 正宏	683 683	米子市上後藤5-4-5 (株)赤名水産 (自)米子市後藤5-4-5	0859-44-1955 0859-24-0776	
昭和43年	江花 繼夫	965	議会事務局 会津若松市議会議員 (自)会津若松市東山町大字石山小字慶山758-1	0242-27-0074 0242-27-0509	
昭和43年	村上 和也	577 631	東大阪市足代2-1 (株)近鉄不動産布施営業所 (自)奈良市西登美ヶ丘1-12-17	06-783-6581 0742-44-9895	
昭和43年	中島 靖之	430 485	浜松市向宿二丁目1-7 ピュアビル3F (株)三晃金属工業浜松営業所 (自)小牧市古雅4-16-9	053-462-4330 0568-79-7213	
昭和43年	川上 也須子	654	(自)神戸市須磨区高倉台2-10-1	078-734-0515	
昭和44年	浜崎 潔	520 520	大津市長等3-2-24 浜崎鉄砲火薬店 (自)大津市国分2-362-6	0775-24-2751 0775-34-4826	
昭和44年	山本 克美	277	京都市上京区七本松通一条上ル滝ケ鼻町 とようけ屋山本 (自)京都市上京区六軒町通一条上ル若松町375 若松荘13号	075-462-1315 075-465-3331	
昭和44年	宮城 博	760 761-01	香川県高松市砌屋町2番地8 三井生命高松ビル 大陽石油(株) 四国支店 東四国営業所 (自)香川県高松市高松町1719-2 パーク石塚	0878-51-6555 0878-44-2898	
昭和44年	松平 忠正 (旧姓 加藤)	619-02	(株)松下精工 住宅空調事業部 (自)相楽郡木津町木津川台1-7-1	06-949-1521 07747-2-9408	年度代表
昭和44年	洲濱 祐一	803	北九州市小倉北区高浜1丁目4-30 岩谷産業KK 北九州営業所 (自)北九州市小倉南区葉山町3丁目11-1	093-521-5431 093-962-1718	年度代表
昭和44年	藤野 章	541 573	大阪市西区西本町2-3-6 山岡ビル 橋本化成(株)大阪営業所 (自)枚方市茄子作北町27-1	06-534-7707 0720-54-5813	
昭和44年	福益 敏	606	京都市左京区下鴨蓼倉町22-17 タックスプランニングtacs(自営) (自)京都市左京区下鴨蓼倉町22-17	075-723-0590	
昭和44年	塚本 和夫	564	広和株式会社 (自)吹田市千里山西5-13-3	06-462-7155 06-384-4855	
昭和45年	村井 富雄	923 923	小松市能美町タ-154 (株)梯コンクリート (自)小松市浮柳町乙111-1	0761-23-1593 0761-22-8232	
昭和45年	金沢 重光	460 468	名古屋市中区錦2丁目15-22 あさひ銀行BL内 (株)蝶理 名古屋支店 (自)名古屋市天白区島田2-301 島田橋住宅2-712	052-202-2607 052-803-7371	
昭和45年	清水 正俊	572 572	金沢市芳賀町2丁目16-15 (株)松下電器産業リビング 営業本部中部統括部営業推進グループ北陸担当 (自)金沢市芳賀1-15-6-1003	0762-23-1122 0762-65-7081	幹事
昭和45年	新井 喜範	600	京都市下京区五条通西洞院東入ル鍛冶屋町3 京阪シルク (自)京都市下京区五条通西洞院東入ル鍛冶屋町3	075-351-4208	
昭和45年	田中 重次郎	558 531	大阪市住吉区清水丘2-23-18 (自)大阪市北区大淀中1-12-7 インペリアル大淀403	06-675-8792 06-453-9150	幹事
昭和45年	高橋 滋	600 520-21	京都市下京区四条高倉 (株)大丸京都店総務部 (自)大津市瀬田3-20-21	075-241-6966 0775-45-6845	幹事
昭和45年	荒井 英之	505 505	岐阜県加茂郡坂祝町酒倉 (株)佐合木材造園部 (自)美濃加茂市田島町2-1-16	05742-5-3233 05742-6-1744	
昭和45年	服部 周三	553 610-01	大阪市福島区3-1-59 イカリビル5F 日立造船エンジニアリング (自)城陽市寺田尼塚14-22 桜ヶ丘団地	06-453-6618 07745-3-5066	

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和45年	小林 徹	520 520	大津市におの浜3-4 オブテックス (自) 大津市千石台7-7	0775-24-1900 0775-25-7359	
昭和46年	稻垣 茂春	870 870-11	大分市中央町2-9-24 三井生命大分ビル内 (株)栗田工業大分営業所 (自) 大分市松ヶ丘85-3	0975-34-4367 0975-41-1555	年度代表
昭和46年	大橋 行正	323 329-01	栃木県小山市犬塚480 (株)昭和アルミ (自) 栃木県都賀郡野木町大字若林53-12	0285-30-1476 0280-56-0313	
昭和46年	佐々木 讓	666-01	(株)クレラ産業資材販売2部 (自) 川西市水明台1-1-139	03-3277-3111 0727-92-5463	
昭和46年	鈴木 文治	100 297	東京都千代田区大手町1-1-2 あさひ銀行本店営業部 (自) 千葉県茂原市国府関1843-4	03-3287-2111 0745-25-7789	
昭和46年	中田 二三男	471 444-21	豊田市豊田町1 (株)トヨタ自工本社 「トヨタ工業高等学園」で呼びだす (自) 岡崎市上里町3-20-25	0565-28-2121 0564-22-3034	
昭和46年	宮川 滋	600 616	京都市下京区高倉 (株)大丸京都店 外商4部 (自) 京都市右京区嵯峨天竜寺瀬戸川20-54	075-211-8111 075-872-0937	
昭和47年	岡田 一夫	923 923	小松市今江町9-574 岡田鉄工 (自) 小松市細工町33	0761-22-0519 0761-22-5800	
昭和47年	山岸 進	542 523	大阪市南区西清水8 (株)大丸心斎橋店クレジット業務 (自) 近江八幡市篠原町3-2-14	06-561-3461 0748-33-8224	
昭和47年	横山 基嗣	675-01 655	兵庫県加古郡播磨町新島23 (株)王子製作所 (自) 神戸市垂水区霞ヶ丘1-5-19	0794-37-1221 078-708-9981	幹事
昭和48年	小島 康晴	579 630-02	東大阪市本庄1240-1 弥栄小学校 (自) 生駒市小瀬町659-5	0729-61-6486 07437-6-6026	
昭和48年	山口 俊郎	103 270-11	東京都中央区日本橋小船町5-1 (株)長瀬産業 財務部 (自) 千葉県我孫子市つくし野7-12-8	03-3665-3096 0471-84-6784	
昭和48年	若菜 英作	541 150	大阪市中央区今橋4-5-15 (株)レナウン大阪支店 ヘンリーコットンズ事業部 (自) 東京都渋谷区東3-1-16 メゾネット東103	06-202-1361 03-3499-5726	年度代表
昭和49年	中村 喜光	424 424	清水市島崎町6-15 (株)事代丸漁業 (自) 清水市草薙350-51	0543-53-3461 0543-47-0847	
昭和49年	五十嵐 純也	578 572	東大阪市ひょうたん山郵便局 ひょうたん山郵便局 (自) 大阪府寝屋川市豊野町4-7	0729-85-4393 0720-22-9418	
昭和49年	小松 研一	889-21 880	宮崎市大字熊野字藤兵衛中洲 宮崎県総合青少年センター (自) 宮崎市小松台東1-14-12	0985-58-1711 0985-48-0788	
昭和49年	植西 信子 (旧姓 河林)	607	(自) 京都市山科区四ノ宮鎌手町21-7	075-592-7409	
昭和49年	太田 実	108 245	東京都港区芝4-8-2 松下電工 (自) 横浜市戸塚区汲沢510-601	03-3454-6162 045-862-1372	年度代表
昭和49年	長友 清利	880 889-21	宮崎市橋通西1-1-1 宮崎市役所学校教育課 (自) 宮崎市大字熊野10569	0985-26-0740 0985-58-0632	
昭和49年	山形 彰人	923	山形損害保険事務所(自営) (自) 小松市南浅井町85 ハ-5	0761-21-7228	年度代表
昭和49年	山本 晃弘	215	伊藤忠商事・香港在住(H 6. 7現在) (自) 川崎市麻生区高石4-17-1-720	044-953-6190	

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和49年	楠戸 俊宣	710 710	倉敷市大島365 倉敷ビバリーテニスクラブ (自) 倉敷市羽島733-7	0864-25-0525 0864-22-7198	
昭和49年	寄藤 辰夫	650 650	神戸市中央区元町通3-9-4 しぐれ茶屋 (自) 神戸市中央区中山手通4丁目17-6-804	078-331-0070 078-271-7393	
昭和49年	花森 節夫 (旧姓 西村)	675-01 701-32	兵庫県加古郡播磨町新島23 (株)王子製作所 (自) 和氣郡日生町日生1648	0794-37-1600 0869-72-2506	
昭和49年	山森 良枝	612	(自) 京都市伏見区稻荷榎木橋1	075-641-2407	
昭和50年	宮地 信行	596 586	岸和田市五軒家町15-10 住友銀行岸和田支店 (自) 河内長野市南花台5-24-6	0724-22-3881 0721-63-5543	
昭和50年	鎌田 博	015	(自) 秋田県本荘市出戸町2番塙138		
昭和50年	植野 誠之	107 359	東京都港区元赤坂1-2-3 サントリー(株)輸入酒部 (自) 所沢市上安松252-12	03-3470-1183 0429-94-3091	
昭和50年	早川 勝	103 410	東京都中央区日本橋室町1-7-1 (株)駿河銀行 4F 営業企画部 (自) 沼津市真砂町212	03-3279-5525 0559-62-3022	
昭和50年	上田 達彦	651 662	神戸市中央区磯上通8-3-7 明治生命神戸支店 (自) 西宮市仁川百合野7-13 明生仁川百合野ハイムB-101	078-231-4501 0798-54-1941	
昭和50年	梅田 雅昌	546	大阪市東住吉区中野4-5-15	06-797-0504	
昭和51年	湊 良三	160 112	東京都新宿区信濃町20 住友銀行信濃町 (自) 東京都文京区千石2-20-3-172	03-3274-1080 03-3944-8184	
昭和51年	坂本 雄二	615 601-02	京都市西京区かたぎ原芋峰21-2 (株)北桑木材京都営業所 (自) 京都府北桑田郡京北町周山下寺田18-4	075-391-1585 07715-2-0611	
昭和51年	畠 敏	028-32	岩手県稗貫郡大迫町大迫3-170 (株)畠製材所 (自) 岩手県稗貫郡大迫町大迫3-170	0198-48-3620	
昭和51年	武尾 豊	532 583	大阪市淀川区西中島4-1-1 (株)日清食品統轄本部 人事課 (自) 羽曳野市高鷺4-9-4-416 藤井寺グリーンハイツ	06-305-1111 0729-38-8016	年度 代表
昭和51年	湊 裕子 (旧姓 林)	112	(自) 東京都文京区千石2-20-3-172	03-3944-8184	
昭和51年	坂本 美恵子 (旧姓 浜松)	601-02	(自) 京都府北桑田郡京北町周山下寺田18-4	07715-2-0611	
昭和52年	山口 忠博	520 525	大津市御陵町4-1 滋賀県文化体育振興事業団立スポーツ会館 (自) 草津市上笠町4-30-25	0775-22-0301 0775-63-5570	
昭和52年	荻野 義明	107 211	東京都港区元赤坂1-2-3 (株)サントリー (自) 川崎市中原区不月祇園町220 サントリー祇園町社宅506号	03-3470-1208 (直通) 0727-51-5360	幹事
昭和52年	中野 貴夫	103 124	東京都中央区日本橋小舟5-1 (株)長瀬産業合成樹脂第3部 (自) 東京都葛飾区奥戸2-26-303	03-3665-3234 03-3697-8410	年度 代表
昭和52年	矢島 正恒	399-02 391-02	長野県諏訪郡上諏訪町 下諏訪町役場 (自) 長野県茅野市豊平2718-1 内線321 0266-72-8837	0266-27-1111 0266-72-8837	
昭和52年	河畠 宜伸	541 604	大阪市中央区本町4-4-24 住友生命本町第2ビル スミセイ・リース株式会社 (自) 京都市中京区西ノ京馬代町12-36	06-245-6855 075-463-8817	

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和52年	馬 杉 淳一	105 272	東京都港区芝浦1-13-10 (株)ワコール新宿店 (自)市川市中山1-28-10 ワコール第2中山社宅102号	03-3225-1180 0473-34-8361	
昭和53年	桶 田 英俊	550 545	大阪市西区新町3丁目1番31号 (株)レナウン第二営業所 第四商品課 (自)大阪市阿倍野区阿倍野筋5-3-15	06-543-1361 06-623-8234	年度代表
昭和53年	石 鍋 寿 寛	239 120	横須賀市鴨居3-9-19 観音崎水産生物研究所 (自)東京都足立区千住宮元町5-7	0468-41-1533 03-3882-7224	
昭和54年	木 村 俊 雄	600 520-21	京都市下京区四条通高倉 大丸京都店総務部 (自)大津市瀬田1-26-17	075-241-6966 0775-43-4757	
昭和54年	高 橋 正 樹	651 663	神戸市中央区磯辺通4-2-26 新英路ビル セキスイ化学工業(株) (自)西宮市上田中町4-26	078-251-8921 0798-49-1558	
昭和54年	松 川 信 之	448 447	刈谷市幸町2 知立市商工会 (自)愛知県緑南市幸町1丁目59番地	0566-81-0904 0566-48-3141	
昭和54年	森 信 秀	607 607	京都市山科区西ノ山中臣町20 福田金属 (自)京都市左京区田中上古川町34-35 メゾン高野206号	075-581-2161 075-721-9875	
昭和54年	村 田 市 郎	101 336	住友銀行お茶の水支店 (自)埼玉県浦和市南浦和3-36-19-102	03-3295-6601 048-885-4540	
昭和54年	小 笠 原 司	020 020	岩手県紫波郡矢幡町岩手流通センター南3-4-20 (自営) (自)岩手県紫波郡矢幡町岩手流通センター南4-1-19	0196-38-4305 0196-38-5794	
昭和54年	藤 井 浩	600 612	京都市下京区木屋町通松原上ル2丁目天満橋170 伏見信用金庫 河原町支店 (自)京都市伏見区納所北城堀37-38	075-361-8211 075-631-9550	
昭和54年	幸 田 龍 一	036 036	弘前市在府町36 朝陽小学校 (自)弘前市青山2丁目3-8	0172-32-3647 0172-36-6732	
昭和54年	永 坂 隆 明	500 500	岐阜市神田町6-11-1 太平洋証券 (自)岐阜市市橋3-11-17 サンハイツ広瀬110	0582-65-3421 0582-74-2601	
昭和55年	城 生 清 孝	904	(自)沖縄市胡屋6-11-10 シャトー城北T7-2B	098-933-1457	年度代表
昭和55年	小 関 隆 一	104 272-01	東京都中央区銀座5-13-12 (株)ホクサン東京事業所 (自)市川市塩焼4-10-2 行徳ニューハイツ3-616	03-3543-6028 0473-98-2618	
昭和55年	石 鍋 寿 明	567 662	茨木市西駅前町5-1 (株)協和醸酵工業 (自)西宮市南越木岩町2-2-106	0726-26-1385 0798-71-1644	
昭和55年	益 田 秀 仁	658	神戸市中央区東川崎町1丁目7-2 (株)神戸阪急 (自)神戸市東灘区御影町石屋字朝后581 メゾン天神309	078-341-2611 078-841-2089	
昭和55年	井 頭 感	770	徳島市八百町3丁目23 山一証券徳島支店 (自)徳島市住吉4丁目12-30 ビレッジ井上C棟	0886-22-0271 0886-23-5281	
昭和55年	根 木 寛 明	432	日本長期信用銀行 ロサンゼルス支店 (自)浜松市上浅田1-12-40	213-629-5777 053-453-7359	
昭和55年	水 野 正 成	640 640	和歌山市園部1133-1 サンキプリン202号 (自営) 和歌山市次郎丸78-1	0734-61-7344 0734-55-5073	自家実家
昭和55年	玄 道 秀 則	732 731-01	広島市東区光町1-12-16 栄泉広島ビル6F YSテクノシステム(自営) 広島市安佐南区緑井7-16-68	082-262-6711 082-870-5315	
昭和55年	桜 井 隆 夫	380 399	長野市広瀬743-4 教員住宅 (自)松本市寿白瀬渕1201-4	0262-39-2719 0263-58-0538	

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和55年	北 川 浩 二	525 520-21	草津市野路町2-2-75-3 松下電器産業エアコン事業生産技術部技術課 (自)大津市神領2丁目5-69	0775-63-5211 0775-45-4939	
昭和55年	上 浦 英 明	142	(自)東京都品川区小山6-2-11 プラザパート2-202	不 明	
昭和56年	池 谷 晋	064	住友生命 (自)札幌市中央区南18条莊B棟2-2	011-521-8086	
昭和56年	荒 山 元 秀	607 527	京都市山科区東野北上町5-22 京セラ本社勤務(K.S.E室) (自)滋賀県八日市札の辻1-3-9	075-592-3851 0748-24-1804	
昭和56年	細 見 博	601 610-01	京都市伏見区紙子屋町538 脇ガラス株式会社 (自)京都府城陽市寺田樋尻12番地の33	075-621-3963 07745-5-6861	
昭和56年	坂 井 俊 夫	760 760	高松市番町3-1-1 香川県立高松高校 (自)高松市浜の町60-67-1011	0878-31-7251 0878-51-8542	
昭和56年	中 辻 努	588 648	堺市西野237-1 桃山学院大学学長室 (自)和歌山県橋本市小峰台1丁目13-2	0722-36-1181 0736-36-1384	年度代表
昭和56年	中 住 慎 一	720-03 791	広島県沼隈郡沼隈町常石1083 三浦工業株舎用設計課 (自)松山市辰巳町1-8	0899-79-1111 0899-53-3207	
昭和56年	石 田 雄 治	135 134	東京都江東区東陽2-2-15 明治生命保険相互会社情報システム部 (自)東京都江戸川区西葛西3-12-15 アーバンハイツ西葛西303	03-5690-6292 03-3687-5762	
昭和56年	内 海 久 俊	812 816-52	福岡市博多区博多駅東2-13-34 (株)ミサワホームヤマエ ヤマエ久野 熊本市小島市下町523-1	092-473-6261 096-329-1987	
昭和56年	野 瀬 正 治	541 662	大阪市中央区高麗橋4-6-2 銀泉横堀ビル 住友ビジネスコンサルティング(株) (自)西宮市五月ヶ丘9-21 グランドムール甲陽園302	06-227-2485 0798-72-3468	
昭和57年	目 片 雅 喜	600 520	京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町630 滋賀銀行京都支店 (自)大津市杉浦9-21	075-351-8641 0775-37-2512	
昭和57年	河 毛 樹	731-51 738	広島市佐伯区美鈴ヶ丘南1-12-1 広島市立美鈴ヶ丘中学校 (自)広島県佐伯区五月ヶ丘5-11-2	0829-28-2161 0829-41-0369	
昭和57年	森 保 二	190 227	東京都立川市曙町2-10-1 ふどうやビル 東陶機器(株)東京支店 (自)横浜市緑区ケ尾町1481-5 ハイブリッジ107	0425-22-1700 045-974-0289	
昭和57年	林 圭 介	604 520-30	京都市中京区壬生仙念町1の1 (株)滋賀銀行壬生支店 (自)滋賀県栗太郡栗東町北中小路365-12	075-801-2181 直通 2286 0775-54-1457	幹事
昭和57年	林 田 尚 之	600 520	京都市下京区四条高倉 (株)大丸京都店婦人服2階 大津市青山3丁目9-5	075-211-8111	
昭和57年	久 保 智 之	530 577	大阪市北区堂島浜1-4-4 アクア堂島東館10F 第一企画(株)大阪支社 (自)東大阪市森河内東2-21-18	06-346-0471 06-787-5680	
昭和57年	山 本 健 也		ワコール(株) Flat. E. 14th Floor Nam Tien Mansion 18C Tai Kooshing Road Tai Kooshing HONG KONG	001-852-811- -3202	
昭和57年	松 山 厚 志	103 220	東京都中央区日本橋室町2-2-1 東レ(株) 東レ(株)精密樹脂加工品事業部 (自)横浜市西区浅間台91-1 東レ横浜社宅A203号	03-3245-5691 045-316-6185	
昭和57年	永 野 巍	520-02 520-02	大津市仰木里1-23-1 北大津高校 (自)大津市仰木の里1-6-3	0775-73-5881 0775-72-1914	
昭和57年	岡 村 恭 明	740	(自)岩国市昭和町2-15-10		

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和58年	杉木英男	410	住友生命 沼津市営業所 (自)沼津市豊園町12-4	0559-62-1770 0559-26-2779	
昭和58年	小森進治	530 592	大阪市北区梅田1-11-4-1500 大阪駅前第4ビル15F (株)島精機製作所大阪支店 (自)高石市西取石1-7-23 ウエストロード302号	06-344-0511 0722-63-8247 03-3587-7040	
昭和58年	和田学	105-91 247	東京都港区虎ノ門2-1-1 大阪商船三井船舶(株)東京支店 経理部 鎌倉市玉縄2-9-19-204	011-242-2271	
昭和58年	武田泰一	060 069	札幌市中央区北1条西3丁目-2大和銀行札幌ビル5F ソニー生命保険(株)札幌中央支社第一営業所 (自)北海道江別市野幌町15-13	011-383-6056	
昭和58年	阿部和久		中日新聞小浜通信局 福井県小浜市大手町4-17	0770-52-0137	
昭和58年	松田弘一	600 520-02	京都市下京区四条通高倉 (株)大丸京都店人事部 (自)大津市堅田1-2-74	075-211-8111 0775-73-7549	
昭和58年	田中秀昭	330 336	大宮市中町3-13-1 住友生命大宮第二ビル (株)東陶機器 大宮営業所 (自)浦和市南浦和3-9-25	048-642-1001 048-887-4615 03-3579-5294	
昭和58年	高山一也	277 352	板橋区板橋2-65-8 (株)星光堂5F 洋盤部 (自)埼玉県新座市東北2-3-6 レジデンス神谷505号	048-487-5770 033-274-1556	
昭和58年	吉田寛伸	104 272	東京都中央区八重洲2-3-14 京セラ半導体部品営業 (自)市川市新田5-4-7 カーサ・ルーチェ304号	0473-23-1557	
昭和58年	明石逸二	743 745	山口県光市三井1-7-20 親和紙器(株) (自)山口県徳山市桜馬場通3-20-606	0833-71-0020 0834-31-6063	年度代表
昭和58年	貝賀俊之	652 651-22	神戸市兵庫区和田崎町1-1-2 三菱電機株制御製作所 (自)神戸市西区美賀多台6丁目3番地の2-5-103	078-652-2121 内線2982 078-992-2709 096-383-3177	
昭和59年	米村康弘	862 862	熊本市画岡町下津江3 熊本ファミリー銀行 水前寺支店 (自)熊本市水前寺公園1-26	096-379-0225	
昭和59年	松村勲	167	アメリカ留学 (自)東京都杉並区南荻窪1-42-8 第一都ガーデンハウス1-3	03-3333-2185	
昭和59年	河南潤治	750 260	下関市豊前町2-8-10 安田火災海上(株) (自)千葉市中央区都町1-49-5-207	0832-32-0090 043-234-7671	
昭和59年	谷口幸一	103 220	東京都中央区日本橋室町2-2-1 東レビル 東レ(株)東京本社 製品事業部特需課 (自)横浜市西区浅間町91-1 東レ横浜社宅B-308	03-3245-5386 045-324-1986 0854-23-1825	
昭和59年	前谷浩	692 683	安来市神田町756-1 足立ビル2F (株)新日本海新聞社 安来支局 (自)米子市彦名町70-3 県営住宅2-303	0859-29-8413 0729-22-4261 ~2	年度代表
昭和59年	作間秀樹	581 554	八尾市高町7-4 八尾高校 (自)大阪市此花区春日出北1-9-21	06-468-3934	年度代表
昭和59年	松本収平	640 640	和歌山市中野39-2 松本タンス(自営) 和歌山市大谷845-15	0734-55-4968 0734-51-0955	
昭和60年	伊藤寛	150 225	東京都渋谷区南平台町16-25 養命酒ビル11F デップネス事業部 (自)横浜市青葉区荘田町116-1-101	03-3464-3532 045-913-4882	年度代表
昭和60年	小山一	796 796	八幡浜市新町3丁目 小山文具店(自営) (自)八幡浜市新町3丁目	0894-24-3188 0894-24-3188	
昭和60年	石鍋寿久	113	(株)トヨタ自動車 (自)東京都文京区駒込6丁目22-10-305	03-3893-7283 0565-28-4080	

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和60年	矢野英明	160 228	東京都新宿区西新宿3-4-7 栗田工業(株) (自)相模原市麻溝台8-18-80 サンモール相模202	03-3347-3111 0429-66-0641	
昭和60年	岸本伸司	154	東京都世田谷区弦巻5-27-7 日本中央競馬会競走馬総合研究所 (自)東京都世田谷区弦巻5-29-6-303	03-3429-6568	
昭和61年	川崎五代嗣	602	京都市上京区堀川通寺内通4丁目 (株)大日本スクリーン 製造労務課	075-414-7123	
昭和61年	田中義力	536 471 446	(自)大阪市城東区鶴野西3-5-41 サンハイツ近江201号 豊田市トヨタ1番地 (株)トヨタ自動車 (自)愛知県安城市池浦町池浦98-23 エスペランス池浦A-303	06-961-7496 0565-23-2541 0566-77-7087	
昭和61年	今井智	253 251	茅ヶ崎市中海岸3-11-11 (株)シーワークス 藤沢市鶴沼桜ヶ丘1-5-26 レオパレス鶴沼108	0467-74-7766 0466-24-2982	
昭和61年	高下康治	100 154	東京都千代田区大手町1-6-1 (株)協和醸造 バイオプロダクツ事業部 (自)東京都世田谷区若林3-5-9 若林寮	03-3282-0088 03-3412-2801	
昭和61年	松原久能	150 242	東京都渋谷区渋谷3-26-18 (株)不二サッシ東京支店 (自)神奈川県大和市下鶴間2966-22 カーサリーカーロ	03-5458-7062 0462-77-7396	(直通)
昭和61年	磯田秀樹	520 520-21	大津市栗津町10-11 滋賀銀行本店事務集中部 (自)滋賀県大津市瀬田1-23-6	0775-21-2460 0775-21-2453 0775-45-0938	
昭和61年	田中薰	531 619-02	大阪市大淀区大淀町南3-2-25 (株)スポーツニッポン新聞社写真部 (自)相楽郡木津町相楽台7-1-1-1-1-204号	06-458-5988 07747-3-3287	
昭和61年	谷川真司	530 568	大阪市北区太融寺町5-15 梅田東邦生命ビル (株)船井総合研究所 組織運営本部 (自)茨木市錢原264	06-314-3901 内線26 0726-49-3604	
昭和61年	今井崇雄	272	退社 ニュージーランド (自)千葉県市川市平田2-22-16 パインパース菅野203	0473-24-2940	
昭和61年	中村俊裕	520	(自)大津市螢谷8-5	0775-33-3323	幹事
昭和61年	安田智雄	544 586	大阪市生野区巽北1-16-21 安田鉄工(株) (自)大阪市河内長野市自由ヶ丘1-1-302	06-751-4441 0721-56-6003	
昭和61年	安田克裕	143	東京都大田区大森中2-1-20-402		不明
昭和62年	城生栄二	101 211	大阪市中央区北浜4-4-12 (株)住友商事紙パルプ (自)尼崎市南塚口町2-24-1 ドヌールヒサ402	06-209-6766 06-429-5311	
昭和62年	奥谷勇人	541-01 545	大阪市中央区今橋3-5-12 日本生命本店 (自)大阪市阿倍野区阪南町7-3-2 日生英風荘102	06-209-5721 06-606-0502	
昭和62年	高橋良明	107-77 275	東京都港区北青山2丁目5-1 伊藤忠商事(株)穀物部穀物第一課 (自)千葉県習志野市津田沼6丁目1-20-308	03-3497-0044 0474-54-5214	
昭和62年	樋口健一郎	282 158	成田市三里塚御料牧場1-1 第一勧業銀行本店業務部外国為替業務グループ輸出課 (自)東京都世田谷区等々力6-11-9グランドウール等々力404	0476-32-5771 03-3702-2917	
昭和62年	安田一郎	223 143	横浜市港北区綱島東4-3-1 松下通信工業電波事業部 (自)東京都大田区大森中2-1-20-402	045-531-1231 03-3767-1543	
昭和62年	後藤嘉樹	683 683	米子市安倍183-1 (株)福間商事 (自)米子市永江260番54-1 357号	0859-29-2101 0859-26-4665	
昭和62年	森川博有	919-13 919-13	福井県三方郡三方町中央1-2 三方町教育委員会 (自)福井県三方郡三方町井崎58-22-66	0770-45-2222 0770-45-2147	

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
昭和62年	大沼弘幸	173	東京都板橋区熊野町2-15-301 (株)第2電電 千代田区1-8	03-5966-7981 03-3221-9624	
昭和62年	屋久浩典	331	大宮市桜木町1-9-18 田中ビル3F 住友林業(株)北関東営業所 (自)埼玉県浦和市上大久保62-1 アーバンルミネ102	048-647-8691 048-852-7764	
昭和62年	藤田哲哉	617 520	長岡市天神2-26-10 (株)村田製作所 (自)滋賀県大津市柳川1-4-20 ハイツルピナス203号	075-951-9111 0775-21-8471	幹事
昭和62年	志賀理	567	同志社大学学院 (自)茨木市太田3-12-2	0726-24-5663	
昭和63年	阿江克彦	679-02	(自)兵庫県加東郡滝野町下滝野591	0795-48-0959	年度代表
昭和63年	斎藤繁明	152 940-23	東京都目黒区自由ヶ丘2-9-17 千代田生命保険相互会社長岡営業所 (自)新潟県三島郡三島町逆谷838	0258-32-0395 0258-42-3214	
昭和63年	佐藤亘	392 394 656-01	長野県諏訪市清水3-3663-3 諏訪実業高等学校 (自)岡谷市長池60-1 コーポハナオカA-104 兵庫県三原郡緑町広田552-1 イズミフードマシナリー(株)	0266-52-0359 0266-28-2671 0799-45-1121	
昭和63年	原一雅	656-01 656	(自)洲本市本町7-2-33	0799-22-1131	
昭和63年	平松靖之	520-21 520-21	大津市大将軍1-13-1 濑田北中学校 (自)大津市瀬田1-16-1	0775-43-2073 0775-45-0221	
昭和63年	星沢慎二	600 617	京都市下京区四条通高倉 (株)大丸京都店婦人服第1部 (自)京都市長岡京市奥海印寺太鼓山46の48	075-211-8111 075-951-9702	
平成元年	関谷晴彦	456 477	名古屋市熱田区桜田町19-18 (株)東邦ガス (自)東海市高横須賀町浅間2-15 東邦ガス(株)横須賀独身寮	052-872-9213 (呼) 0562-33-5400	年度代表
平成元年	末瀬雅巳	857	佐世保市平瀬町官有無番地 護衛艦さわかぜ (自)佐世保市平瀬町官有無番地		
平成元年	石田政隆	553 604	大阪市住之江区南港北1丁目12番 (株)ミズノ ミズノ株式会社 商品開発本部工業所有権室 (自)京都市中京区壬生坊城町66 セモア30-4 A	06-614-8295 075-801-4814	
平成元年	西田智明	540 520	大阪市中央区城見2-1-3 (株)松下電工 (自)大津市横木町1丁目11-3 コティ横木207号	06-908-1131 0775-22-7653	
平成元年	桜井昭子	154	東京都新宿区市ヶ谷5-1 陸上自衛隊市ヶ谷駐屯地 需給統制隊管理部会計課 (自)東京都世田谷区池尻1-2-15-306	03-3268-3111 (内)5664 03-5481-0913	
平成元年	井上周一	743 743	山口県光市島田3434 新日鉄光製鐵所 (自)山口県光市室種 沖田アパート1-35	0833-71-5068 0833-79-1512	
平成2年	朝倉伸二	163 210	東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビル キャノン(株) (自)川崎市多摩区宿河原3-20-2 ザ・ドーシェル206	03-3348-2121 044-922-8463	
平成2年	石橋雅信	559 592	大阪市住之江区粉浜2-14-27 住友銀行 (自)堺市浜寺元町3-213 住友銀行白修寮	06-672-0501 0722-63-2235	
平成2年	坂本龍一	520 145	東京都大田区西蒲田1-10-1 (株)日本航空 日航乗員訓練生宿舎03-375 (自)東京都大田区上池台2-16-12-403	03-3720-8733 0144-82-5588	
平成2年	佐伯誠	059-09	北海道白老郡白老町大町2丁目3番17号 サン・ツーリスト (自)北海道白老郡白老町末広5丁目7-20	0144-85-2287	
平成2年	島田恭典	110 180	東京都台東区上野1-1-10 (株)三洋電機 (自)東京都武蔵野市緑町2-1-4 武藏野三洋寮B-312	03-3837-6290 0422-37-6377	

卒業年度	氏名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
平成2年	北村正樹 (旧姓内藤)	606	(自)京都市左京区岡崎天王町32-10	075-752-4195	
平成2年	西田利彦	631 520-32	奈良市学園北1-1-4 (株)三和銀行 帰省先 滋賀県甲賀郡甲西町岩根3574 P.O.BOX8094 Berkeley CA 94709 USA	0742-46-2511 07487-2-2670	
平成2年	配川隆司	206 151	東京都多摩市唐木田3丁目1-1 (株)三菱銀行システム部 (自)東京都渋谷区大山町27-15 舟谷寮	0423-56-7526 03-3469-7446	
平成2年	前田崇	634	(自)檍原市白檍町1丁目26-14 西垣林業株式会社	07442-7-7027	
平成2年	米原栄一	652 655	兵庫県兵庫区和田崎町1-1-1 (株)三菱重工 (自)神戸市垂水区星陵台3-4-3-311号	078-672-5032 078-785-8629	
平成2年	川崎優子	158 614	東京都世田谷区多摩川3-17-1 (株)高島屋多摩川店 (自)八幡市男山泉14-4	03-3709-3111 075-982-6905	
平成2年	喜多隆博	569	(自)高槻市津行江町1-47-17	0726-72-1160	
平成3年	乾健治	592 630-01	堺市甲斐町東1-1-8 (株)三和銀行堺支店 (自)高石市羽衣2-5-44 三和銀行羽衣寮	0722-23-5195 0722-61-5227	
平成3年	大竹宏	448 448	刈谷市昭和町1-1 日本電装(株) (自)刈谷市小山町3-18 第一小山寮1400号	0566-27-4572	
平成3年	岡田太一郎	253-01 860	神奈川県高座郡寒川町岡田6-4-6 日本鉱業 (自)熊本市横手5-4921 (実家)	0467-75-4965 096-355-5554	
平成3年	小原隆史	600 600	京都市下京区四条通高倉 (株)大丸京都店 (自)京都市下京区高倉松原下ル樋ノ下町34番地 コープセイション205号	075-211-8111 075-352-3245	
平成3年	重松健一	939-26	富山県富山市奥田本町8番24号 (株)北陸インテック技研 (自)富山県婦負郡婦中町長沢2385	0764-32-4602 0764-69-3354	
平成3年	榎原雅也	541 581	大阪市中央区本町3丁目5-7 御堂筋本町ビル5F (株)日立製作所 (自)大阪市平野区喜連4丁目8番2エトワール喜連102号	06-261-1111 06-704-8035	
平成3年	佐藤将人	700 700	岡山市磨屋町3-10 サントリー岡山支店 (自)岡山市出石町2-4-1 ニューメゾン502号	086-245-5781 086-232-2584	
平成3年	杉山伸	630 578	奈良県角振町35番地 (株)住友銀行奈良支店 (自)東大阪市花園町2-15-4 住友銀行花園寮	0742-26-1296 0729-66-8216	
平成3年	津島泰	460 453	名古屋市中区錦1-2-1 三井海上火災保険(株) (自)名古屋市中村区岩塙本通3-5 第14高峰ビル614号	052-203-3041 052-413-9184	
平成3年	三上和彦	240 070	TAPPAN St. BROOKLINE MA. 02146 USA 旭川市神居6条17丁目 (実家)	075-256-4001 0166-62-0533	
平成3年	山下進	790	(自)松山市余戸南4-9-28 FUTABA 寮1-2	0879-72-9823	
平成3年	井上京子	532 533	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル 横河ヒューレットパッカード(株)西部支部第2営業部 (自)大阪市東淀川区東淡路1-5-4-725	06-304-6021 06-327-7436	
平成3年	中村祥子	617 560	京都市上京区烏丸今出川上ル西 京都Y M C A (自)豊中市南桜塚1-6-13	075-441-2773 06-844-0482	
平成4年	宮崎寿春	520 520	大津市浜大津1-1-21 NTT(株)大津支店 (自)大津市竜ヶ丘24-15 NTT社宅111号	0775-21-2991 0775-27-1150	

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
平成4年	岡本竜人	229 192-03	神奈川県相模原市淵野辺5-10-1 新日鉄(株) E1事業部 (自) 東京都八王子市堀之内2431-1 ハイツ明和105号	0427-68-5162 0426-78-1187	
平成4年	谷昌二郎	763 763	香川県丸亀市蓬莱町8番地 (自) 香川県丸亀市新浜町2-6-1 三菱電機蓬莱会館B-306	0877-24-0557 0877-24-8231	
平成4年	小林重之	104 270-13	東京都中央区京橋1-1-1 八重洲ダイビル 三菱エンジニアリングプラスチックス(株) 営業部 (自) 千葉県印旛郡印西町小林浅間2丁目1-1-243	03-3278-5814 0476-97-3874	
平成4年	下田亨	450	名古屋市中村区那古野1-47-1	052-564-8113	
		450	国際センタービル13F (株)大広名古屋支社 (自) 名古屋市中区富現町5-23 ライオンズマンション上前津1003号	052-332-2993	
平成4年	小田切拓	162 156	東京都新宿区船河原町1 エスワンビル (株)映像館 メディア事業本部 (自) 千葉県市川市菅野1-25-10	0473-23-3256 0473-23-3256	
平成4年	加藤康	602	同志社大学院 (自) 京都市寺ノ内通西入ル下ル真倉町740 米山方	075-414-2247	
平成4年	功力英俊	030 030	青森県青森市桜川7-15-31 味の素(株) (自) 青森県青森市中央4丁目1-20 サンシャインヴィラⅡ-205	0177-42-0794 0177-35-7599	
平成4年	小林俊樹	480-11 465	愛知県愛知郡長久手大字長湫字菖蒲池18 (自) 名古屋市名東区照ヶ丘36 ユウワビル406	0461-63-1511 052-775-7975	
		230 211	横浜市鶴見区鶴見中央1-3-17 (株)三菱銀行鶴見支店 (自) 川崎市中原区今井仲町242 三菱銀行川崎今井寮22	045-501-6531 044-744-2140	
平成4年	勝本肇	559 634	大阪市住之江区新北島1-3-11 大阪府警第二機動隊 (自) 檜原市東坊城町207	06-685-7781 07442-7-0893	
平成4年	吉田武史	604 520	京都市中京区烏丸通御池下ル虎屋町577-2 太陽生命御池ビル6F 日清食品(株) (自) 大津市大谷町4-12	075-212-1301 0775-24-3703	
平成4年	吉田拓生	850 852	長崎市万才町4-15 日本生命長崎ビル新館 富士通(株)長崎支店 (自) 長崎市橋口町15-11 アメニティハイツ308号	0958-48-9419	
平成4年	米山尚吾	541 563	大阪市中央区本町3-5-7 御堂筋本町ビル3F (株)日立製作所 流通情報システム営業部 (自) 大阪府池田市天神2丁目5-1日立製作所石橋寮411号	06-263-7293	
平成5年	宇戸大輔	314-02 314-02	茨城県鹿嶼郡神栖町東和田25番地 旭硝子(株)鹿島工場 (自) 茨城県鹿嶼郡神栖町知手中央5-1-22 旭硝子知手社宅319号	(呼) 0299-97-2945	
平成5年	内田琢也	100 201	東京都品川区東品川2-2-24 天王洲セントラルタワー17F (自) 狛江市緒方4-9-4 三菱化成多摩寮110号	03-5463-0134 03-3488-9507	
平成5年	原田昌彦	652	(自) 神戸市兵庫区上沢通り7-5-2-501	078-531-9198	
平成5年	井上賢二	862 862	熊本市渡鹿4丁目2番1号 熊本県警察学校 (自) 熊本市花丘5-5-77	096-364-2747 096-365-2600	
平成6年	押領司哲也	564 565	吹田市豊津町8-7 住友銀行江坂支店 (自) 吹田市千里ヶ丘上36番1号 住友銀行千里ヶ丘寮	06-338-6001 06-878-6648	
平成6年	木内良典	599-02	和泉市緑が丘66-8	0725-54-2892	
平成6年	喜多栄太	649-72	(自) 和歌山県伊都郡高野口町伏原403	0736-43-1417	
平成6年	竹内秀暢	100-86 204	東京都千代田区丸の内2丁目6番3号 自動車鋼材部鋼板第2チーム (自) 東京都清瀬市松山3-1-3 三菱商事寮240	03-3210-7680 0424-95-3664	

卒業年度	氏 名	郵便番号	住所・勤務先及び連絡先	TEL	備考
平成6年	中澤郁男	492 492	愛知県稲沢市菱町一番地 三菱電機稻沢製作所 (自) 愛知県稲沢市三菱電機稻沢製作所研修所内	0587-24-5519 0587-32-4600	
平成6年	中西孝夫	545 631	大阪市阿倍野区長池町22-22 シャープ(株) 海外事業本部テレビ営業部 (自) 奈良市菖蒲池南7-853-3	06-625-3104 0742-48-6512	
平成6年	早坂真一	639-11 577	奈良県大和郡山市南郡山町529-3 三和銀行大和郡山支店 (自) 東大阪市上小阪2-5-26	07435-2-3301 06-721-1982	
平成6年	藤井啓宏	615	(自) 京都市右京区西院西具川町50 日栄洛西寮410号	075-862-2580	
平成6年	堀内昭宏	107-77 231	東京都港区北青山2-501 (株)藤忠商事東京リビング物流化 (自) 神奈川県横浜市中区山元町5-219-151 (株)伊藤忠商事山手寮	03-3497-2278 045-663-6151	
平成6年	松城敬	264	(自) 千葉県千葉市若葉区小倉町1741-1 コンフォート小倉台412号	043-234-7917	
平成6年	北尾冬子	600 616	京都市下京区四条通東洞院東入ル日生ビル 宝酒造(株) (自) 京都市右京区竜安寺五反田町10-12	075-241-5145 075-464-9263	
平成6年	田村麻理子	604 520-21	京都市中京区烏丸通丸太町下ル西側 クリスタルプラザM6F 京都総合法律事務所 (自) 大津市一里山2-26-17	075-256-2560 0775-45-6112	
平成6年	堀智子	520 520	大津市御陵町3-1 社団法人大津市観光協会 (自) 大津市高砂町20-17	0775-28-2772 0775-22-3413	
平成6年	余谷有紀枝	140 156	東京都品川区東品川2-3-14 シティコープセンタービル シティバンクNA (自) 東京都世田谷区宮坂3-41-8 ドリームイサオ201	043-234-7917	

《現 役 名 簿》

役員名	氏 名	郵便番号	住 所	T E L
部長	岡本博公	535	大阪市旭区新森4丁目6番16号	06-955-3633 研究室 075-251-3706
監督	高橋滋	520-21	大津市瀬田3-20-21	0795-45-6845
コーチ	横山基嗣	655	神戸市垂水区霞ヶ丘1-5-19	078-708-9981
△	山口忠博	525	草津市上笠町4-30-25	0775-63-5570
△	榎原雅也	547	大阪市平野区喜連4丁目8番2 エトワール喜連102号	06-704-8035
△	杉山伸	578	東大阪市花園町2-15-4 住友銀行花園寮	0729-66-8216

〈卒業生〉

氏 名	出身校	現 住 所・帰省先	T E L
伊藤 崇 (文・哲)	高槻北	三菱電機(株) (自) 〒569 大阪府高槻市日吉台5番町9-21	0726-88-2476
金 哲 越郎 (法・律)	大阪貿易学院	(現) 〒631 奈良市西登美ヶ丘5-1-17	0742-46-9619
小吹悟 (商)	麻溝台	日本生命 (自) 〒228 神奈川県相模原市相模台6-29-9	0427-45-1597
吉山裕基 (法・II)	尼崎北	(現) 〒661 兵庫県尼崎市塚口町2-11-5	06-421-4151
佐伯明 (商)	川之江	王子製紙 (自) 〒799-01 愛媛県川之江市川之江町2928-3	0896-56-5385
西村泰隆 (商)	塔南	商船三井 (自) 〒601 京都市南区久世中久世町4-56	075-933-5663
藤牧宏彰 (文・哲)	岡谷南	丸登電業 (自) 〒393 長野県諏訪郡下諏訪町清水町4555-94	0266-27-1323
森田徳教 (法・律)	中村	三洋電機 (帰) 〒491 愛知県一宮市千秋町東沼43-10	0586-76-8095
大西直子 (経)	米子西	大丸百貨店 (自) 〒564 吹田市千里丘中34 千里丘マンションB218	06-875-7755
加藤文穂 (文・英)	磐田南	(自) 〒433 浜松市高丘町964-12 エステートビレッジ401号	053-437-3509
二瓶伸子 (文・英)	磐田南	ヤマハ (帰) 〒438 静岡県磐田郡豊田町宮之一色1129	0538-34-6183

氏 名	出身校	現 住 所・帰省先	T E L
藤本亞紀 (経)	同志社	大和銀行 (自) 〒614 京都府八幡市男山泉2-17	075-971-0182
柏木智香 (商)	天王寺	(自) 〒558 大阪市住吉区上住吉1丁目10-18	06-672-5733

現役部員

現役部員	氏名	出身校	現住所・帰省先	TEL
4回生	岡本和彦 (商)	報徳学園	(現) 〒664 兵庫県伊丹市西台3-8-16 601 (帰) 〒271 千葉県松戸市松戸新田3-11-206	0727-75-1568 0473-63-0619
4回生	白田圭助 (経)	本郷	(現) 〒612 京都市北区紫野上築山町32 ハイツ翔雲306号 (帰) 〒271 千葉県松戸市松戸新田3-11-206	075-951-5014
4回生	川勝欣生 (商)	西乙訓	(現) 〒617 長岡京市うぐいす台82	0720-58-3037
4回生	木原聰 (法・法律)	同志社香里	(現) 〒612 京都市伏見区京町6丁目68 メゾン・ド・ルミネ1-A (帰) 〒573-01 大阪府枚方市春日北町1-38-1	0720-58-3037 07746-2-5570
4回生	小林賢史 (商)	渋川	(現) 〒610-03 田辺町興戸若宮26-1 信栄アルテハイム田辺201 (帰) 〒370-36 群馬県北群馬郡吉岡町漆原1289-3	0279-54-2297
4回生	桝田由美子 (文・英文)	同志社女子	(現) 〒661 宇治市南陵町2-2-4	0774-23-8858
4回生	押谷菊治	同志社香里	(現) 〒602 京都市上京区寺町通西入ル大御興町 (帰) 〒552 大阪市港区弁天3-14-5 東和シティコーブ502	06-573-7923
4回生	四家雄一郎 (経)	磐城	(現) 〒603 京都市北区新町鞍馬口下ル140 佐川方 (帰) 〒971 福島県いわき市鹿島町米田字家の前19	0246-29-7630
4回生	生水真理 (文・英文)	同志社女子	(現) 〒520-01 大津市木の岡町35-21	0775-79-6328
4回生	高橋彩 (文・文化・文化史)	同志社国際	(現) 〒520-21 大津市瀬田2-1-16	0775-43-6650
4回生	武田知也 (経)	富山東	(現) 〒610-11 京都市西京区御陵大枝山町1-3-2	075-333-4602
4回生	漆迫博之 (経)	同志社国際	(現) 〒636 奈良県北葛城郡河合町高塚台2-34-8	0745-32-8498
4回生	山田寛幸 (経)	名古屋市立向陽	(現) 〒610-03 田辺町三山木西ノ河原46 村上ハイツ505 (帰) 〒921 金沢市横川5丁目67	07746-3-7146 0762-44-1514
4回生	山川優 (法・法律)	天王寺	(現) 〒612 京都市伏見区向島立河原町50 高千穂寮3号室 (帰) 〒547 大阪市平野区流町1-1-3	075-603-7923 06-708-8118
4回生	山中弘毅 (文・文化・文化史)	膳所	(現) 〒520 大津市朝日ヶ丘2丁目10-45	0775-25-7760
4回生	吉野光治 (法・政治)	比叡山	(現) 〒520-01 大津市坂本7丁目3-30	0775-79-4869
4回生	渡辺将常 (文・社会・産闘)	富士河口湖	(現) 〒600 京都市下京区松原通富小路東入松原中之町494-806 (帰) 〒403 山梨県富士吉田市旭3丁目14-4	0555-23-8781
3回生	伊藤浩史 (商)	岡谷南	(現) 〒612 京都市伏見区帶屋町923-2 (帰) 〒391 長野県茅野市宮川7459-54	0266-73-0231
3回生	奥哲史 (文・社・福祉)	池田	(現) 〒563-01 大阪府豊能郡能勢町下田尻	0727-37-1243
3回生	斎木英人 (工・機械工)	瀬戸西	(現) 〒611 宇治市広野町寺山14 広野荘36号 (帰) 〒489 愛知県瀬戸市八幡台7-151	0774-45-2312 0561-84-4335

現役部員	氏名	出身校	連絡現住所・帰省先	TEL
3回生	梅野孝雄 (法・法律)	同志社香里	(現) 〒614 八幡市橋本栗ヶ谷42-16	075-983-0879
3回生	岡将行 (文・英文)	阿武野	(現) 〒569 大阪府高槻市川西町1-12-6	0726-83-8663
3回生	中園智英 (文・文化・心理)	同志社香里	(現) 〒618 大阪府三島郡島本町青葉1-15-22	06-961-5390
3回生	森本周子 (法・法律)	同志社	(現) 〒554 大阪市此花区梅香3-30-22	06-463-5298
3回生	関根佐和子 (法・法律)	同志社	(現) 〒631 奈良市神功一丁目4-73	0742-72-0528
3回生	尾島綾子 (同女・英文)	米子東	(現) 〒612 京都市伏見区指物町559 (帰) 〒689-35 鳥取県米子市岡成281	075-601-3152 0859-27-1450
2回生	有馬誠生 (法・法)	県立戸畠高校	(現) 〒610-03 京都府綴喜郡田辺町興戸塚ノ本69-1-202 (帰) 〒802 福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘2丁目15-10	07746-5-1745 093-923-0907
2回生	石井宏明 (法・法)	大阪貿易学院	(現) 〒576 大阪府交野市松塚35-16	0720-91-2880
2回生	石橋欣也 (法・法)	川和	(現) 〒610-03 綴喜郡田辺町山手東メゾンエトワール207号 (帰) 〒226 神奈川県横浜市緑区竹山2-2-4 2206-612	07746-3-9458 045-932-6131
2回生	岩田勇人 (経)	愛知県私立滝	(現) 〒601 京都市南区唐橋琵琶町28 双愛寮 (帰) 〒507 岐阜県多治見市北丘町8-1-350	075-671-5567 0572-27-9385
2回生	岡前秀彦 (文・社・社)	香里	(現) 〒664 伊丹市山田松ノ内10-14	0727-85-2651
2回生	渋谷一郎 (経)	高知追手前	(現) 〒560 豊中市官山町4-16-19	06-845-9755
2回生	徐東駿 (商)	神戸高	(現) 〒610-03 京都府綴喜郡田辺町三山木全入山5-1 (帰) 〒651-22 神戸市西区春日台1丁目24の1	07746-2-8448 078-961-2254
2回生	高石徹 (文・文化史)	春日丘	(現) 〒567 大阪府茨木市白川3-1-8-304	0726-35-5929
2回生	高橋功 (文・社会)	大谷	(現) 〒689-35 大津市瀬田3丁目20-21	0775-45-6845
2回生	竹野内直毅 (商)	初芝富田林	(現) 〒631 奈良市青野町131-1 (帰) 〒586 河内長野市南花台4-4-8	0742-46-4408 0721-64-8843
2回生	土肥康治 (文・社会)	膳所	(現) 〒 滋賀県滋賀郡志賀町小野朝日2-13-1	0775-94-2344
2回生	内藤竜一 (文・社会・社福)	熊本学園大付属	(現) 〒610-03 京都府綴喜郡田辺町三山木垣ノ内57-1 (帰) 〒862 熊本県熊本市江津1丁目436-2	0774-65-0702 0859-27-1450
2回生	中井卓也 (工・化学)	岡山城東	(現) 〒610-01 城陽市寺田今堀9-6 プレジール今堀108 (帰) 〒709-08 赤盤郡瀬戸町江尻旭ヶ丘3-1-68	07745-3-1891 08695-2-3780
2回生	中原輝宣 (商)	洛南	(現) 〒611 京都府宇治市小倉町南浦15-17	0774-20-1600
2回生	古川顯生 (工・機械)	今治北	(現) 〒610-03 京都府綴喜郡田辺町飯岡北原29 (帰) 〒799-22 愛媛県越智郡大西町宮脇甲1273-7	07746-3-7007 0898-53-6153

現役部員	氏名	出身校	現住所	帰省先	TEL
2回生	山崎安雅 (商)	美方	(現) 〒601 京都市南区唐橋琵琶町28 双愛寮 (帰) 〒919-13 福井県三方郡三方町館川1-2-21	立	075-671-5679 0770-45-2589
2回生	襄川仁志 (文・社・社)	清風	(現) 〒590-05 大阪府泉南市新家216-38	立	0724-84-3762
2回生	和田大輔 (商)	奈良女子大付	(現) 〒573 枚方市北片鉢町12-22	立	0720-56-4585
2回生	植西理恵 (法・法)	同志社女子	(現) 〒520-21 滋賀県大津市月輪5丁目15-17	立	0775-43-2321
2回生	小田恭子 (文・国文)	同志社女子	(現) 〒617 京都府長岡京市神足2-3-3	立	075-951-6046
2回生	林田直子 (文・英文)	同志社	(現) 〒607 京都市山科区東野八反畠町58-3-506	立	075-581-9556

〈連絡先不明〉

卒業年度	氏名	29	富田潤	立	高	立
9高商	今村大三	31	奥野茂	立	高	立
10高商	蜂須賀文人	33	難波孝也	立	高	立
11高商	水谷伴治	33	木村憲司	立	高	立
15大経	小杉良平	34	川田泰久	立	高	立
15高商	八木茂	37	漆原英定	立	高	立
15高商	吉津孝甫	42	山口隆史	立	高	立
16高商	西田正大	51	佐藤和弘	立	高	立
16高商	辻大昇	立	立	立	立	立
16高商	中野靖夫	立	立	立	立	立
17大法	宮本清	立	立	立	立	立
18大経	高橋明	立	立	立	立	立
18高商	小山隆	立	立	立	立	立
19高商	苅谷芳郎	立	立	立	立	立
21大経	湊修一	立	立	立	立	立
22大経	清原清二	立	立	立	立	立
22経専	雨宮清之	立	立	立	立	立
24経専	山本信蔵	立	立	立	立	立
24経専	船木重徳	立	立	立	立	立
25大英	西田藏	立	立	立	立	立
27	藤森慎治	立	立	立	立	立

〈物故者名〉

卒業度	氏名	14	西条信之	4	北村國治郎	10	三村茂
大正5	河原政勝	14	遠藤重順	4	太田博	11	井上金吾
5	京口謙一郎	14	酒井猛夫	4	猿丸元	11	大橋通三郎
5	塚本純一	15	池尾孝正	4	人見健造	11	村上敏道
6	林孝一	15	安井義人	5	松居清	11	森田信雄
6	日下部純吉	15	若村直三	5	榎原忠一	11	山辺正
7	西村伍一郎	15	船槻博四郎	5	鈴木淳蔵	11	川口勝
7	堀野喜七	昭和2	武津真佐太	5	津田清(礼作)	11	上田正三
7	梅村數之助	2	桜井弥一郎	5	田伏徳次	12	大西二三男
8	青山彦五郎	2	南本虎一	6	松岡秀三	12	北川寛一郎
8	松井七郎	2	杉浦良太郎	6	壇上春清	13	京谷祐弘
8	関目成通	2	西村昌二	6	寺田耕吉	13	初田助太郎
10	村井藤十郎	2	荒木節郎	6	松下勇	13	松島誠
10	喜多一二郎	3	元持勝一	7	辻武夫	14	青木喜三
10	北脇鴻造	3	東田多喜男	7	神田重太郎	14	楠(円尾)紀
12	平瀬四郎	3	保土田憲吉	7	川本見悦	14	寺田英夫
12	大崎艇介	3	北野耕藏	8	飯田正充	14	堀井
13	東辻嘉三郎	3	愛敬元成	9	清田博	15	市谷光之助
13	中川孝史	3	武口公一	9	河原幸男	15	山村剛一
13	渡辺勇	4	鮎川浩	10	西尾孝二	15	久世一三
14	黒川俊夫	4	大谷保	10	久木弥一郎	15	水野

15	永島正(旧姓佐々田)	16	井上謙藏	19	寺本不二雄	29	勝山實
15	牟田博人	16	増子惣一	19	大林一	32	小野木利男
16	吉益四郎	17	武田喜蔵	19	佐野新吾	33	八田勇吉
16	荒木茂治	18	宮川正夫	20	坂邦夫	33	石田
16	百合実	18	加藤勝彦	22	野々垣明	36	村瀬宗一
昭和16	山本善之助	19	太田誠一郎	26	田中清	39	山路清
16	吉川久雄	19	神野理策	29	辻井耕三郎		

〈明治時代活躍された方々(順序不同)〉

福井大三郎	林源三郎	加藤太郎松	岡本桜	二宮峯夫	小林峯三
郡淳	大石七郎	塩沢隆次郎	大原隆男	浅野源二郎	加藤小太郎
牧野虎次	三宅驥一	近藤賢二	梅沢武一郎	古谷久綱	高橋彥三郎
八田常吉	田島虎衛	初田利三郎	塩津誠作	森光太郎	清水和三郎
都留信郎	山川均	石川弘	卜部八右衛門	鈴木岡造	小野寺寿雄
松井万緑	山本兵一	沢田実	渡辺節二郎	東勝熊	卜部京三郎
大塚英雄	北脇作次郎	大西猪之助	井上竹治	鈴木吉満	榎原哲文
石井虎太郎	磯田留三郎	町田進一郎	中島兼次	町田甚太郎	吉田清吉
松岡一男	大林政雄	芝貞光	池本甚平	山口実	遠藤英二郎
稻岡三郎	小来栄六郎	河上英彦	小谷益次郎	大原隆美	八木由三郎
蛎崎敏雄	北脇春吉	弘中慶一	柏木邦太郎	山根基	森口潔
山野良吉	白井季吉	鴨脚憲	小林修亮	大橋宗四郎	小路虎二郎
神明万次郎	山田庄太郎	児島重太郎	山中平次	木安望	杉本正男
麦生陸郎	明田重義	松島寛三郎	津下紋太郎	服部祐一	平田留造

〈歴代部長〉

速水藤助	林源三郎	黒川芳造	平山玄	和田洋一	吉川秀造
出石邦保	中村宏治				

松は寿、竹は清様、梅は至福。

編集後記

昨年に引き続き、本年度も同志社大学ボート部年誌「力漕」を発行することになりました。昨年の創刊号での反省点や、皆様からのご意見・ご感想を参考に、より充実した「力漕」の製作に取り組んで参りました。第二号ということで妥協は許されないのですが、まだまだ内容や制作知識において不十分な点が多く、皆様にご迷惑をお掛け致しました事をお詫び申し上げます。第二号発行に際しまして、多大なるご理解・ご支援を頂きました諸先輩方々、各企業の方々、また広告掲載にご協力頂きました地元商店の方々に対し、厚く御礼申し上げます。今後とも御支援・御指導の程宜しくお願い申し上げます。

同志社大学ボート部

広報担当 高橋 彩
尾島 綾子

同志社大学ボート部年報「力漕」

1995年3月31日発行

発行者 同志社大学ボート部

〒520-21 滋賀県大津市瀬田3-2-30

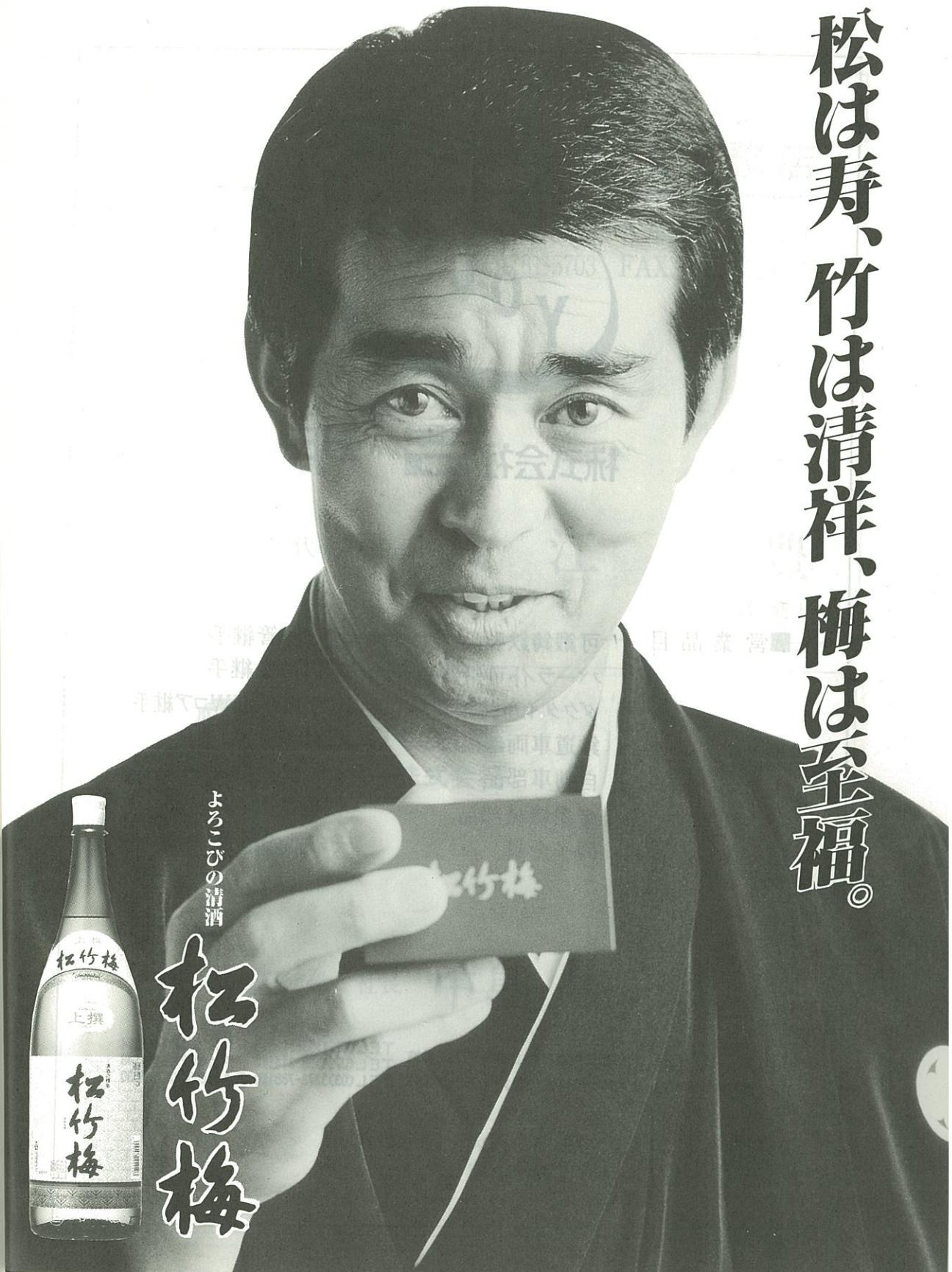
(TEL) 0775-45-0702

(FAX) 0775-43-1194

広告費振込先：三和銀行 京都支店

普通預金口座番号 3962403

口座名 同志社大学ボート部「力漕」



酒は20歳を過ぎてから。

いい飲み方、あなたと考えたい。

20歳からはじまる、お酒とのつきあい。いつまでも健やかにお酒を楽しむためには、体調を考えて飲む。ハンドルを握るときは、飲まない。TaKaRaは、「いいお酒の飲み方」を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。



株式会社 吉年

■ 営業品目

可鍛鋳鉄製品
パーライト可鍛鋳鉄
ダクタイル鋳鉄製品
鉄道車両部品
自動車部品
産業機械部品
碍子金具

△ 印管継手
スミコート継手
Kコア継手、KWコア継手
△ ニップル
スミニップル
鋸物フランジ
その他の継手

本社 〒586 大阪府河内長野市上原町770番地 TEL(0721)53-3121㈹ FAX(0721)54-1814
東京営業所 〒103 東京都中央区日本橋3丁目3-4(乃瓦ビル3F) TEL(03)3273-7881㈹ FAX(03)3273-7880



株式会社

入江工務店

〒606 京都市左京区田中西大久保町46
TEL. (075)781-5703 FAX. (075)712-0025

業界連携会議

代表取締役

入 江

豊

一級建築士

 Nakabo Co., Ltd.
ナカボ一株式会社

代表取締役 社長 中島 俊一朗



本社：〒541 大阪市中央区淡路町3丁目6番14号
Tel.06-202-2555

販売業者 割引料金合算の実績

WOOD LIVES

「木」を愛し、「木」を活かす —— OMIZOが誇る工業技術。

木材製品、新建材、製造販売
一般建築業(建築・大工・内装仕上工事)
宅地建物取引業



大溝工業株式会社
代表取締役 阪田 良之助

本社 滋賀県高島郡高島町大字勝野 (〒520-11)
TEL 0740-38-0030(代) FAX 0740-38-1213

営業所 滋賀県大津市馬場三丁目15の12 (〒520)
TEL 0775-24-2912(代) FAX 0775-24-8333

**カード時代の商品券です。
プリペイドの大丸くじやくカード。**



ショッピングのたびに、ご利用年月日と残額を裏面に表示、
小銭にわざわざされることなく、お買物が楽しめます。

●券種…3千円、5千円、1万円、3万円、5万円、10万円の6種類。

お求め・お問い合わせは **1階 商品券売場**


DAIMARU
大丸・四条烏丸
電話 (075)211-8111

近くて便利な

南部自動車学校
☎ 0596-23-1155(代)



オートザム伊勢
〒519-05 三重県度会郡小俣町元町1648-10
AUTOZAM TEL:0596-27-3236 FAX:0596-27-3706

大東自動車株式会社

!でさかみてエウムーモ

〈贊助〉

佐野 閏一 (S35卒)

山形 彰人 (S49卒)

杉原 漆器店

かまどや 唐橋店



「木」の車と「木」の
「南」の車と「南」の
林車自東大

株式会社 王子製作所

船舶用機器部品・建設機械部品
並びに各種製缶加工・一般建築鉄骨施工

本社 兵庫県加古郡播磨町新島23番地
電話 加古川(0794)37-1600代
FAX (0794)35-6181

丸亀工場 香川県丸亀市垂水町2747番地
電話 丸亀 (0877)28-7004
FAX (0877)28-5162

大久保自動車整備工場

大阪陸運局指定民間車検工場
自動車整備・钣金・塗装・販売・保険代理店

兵庫県加古郡播磨町新島23番地
電話 加古川(0794)37-1221代
FAX (0794)35-6181




チームウェアを作ろう!

お客様のウェアのでき上がりまで、私たち1/80のスタッフはチームの一員になったつもりで、一生懸命ウェア作りのお手伝いをします。豊富なアイテム・カラー、そして多彩なマーキング、お気に入りのウェアをぜひ作ってください。

ITEM INDEX

- ジャンパー各種
- トレーナー
- ヨットパーカ
- Tシャツ
- ポロシャツ

CLUB GALLERY 1/80 クラブギャラリー ハチジューブンノイチ

■京都サクラ店：075-231-7484 ■心斎橋OPA店：06-258-3805
 ■梅田EST-1店：06-374-3473 ■神戸東急ハンズ店：078-332-0057

オリジナルの全てがわかるカタログ「VOICE」ご希望の方は上記各お店までお電話でご請求ください。



「木」の車と「木」の
「南」の車と「南」の
林車自東大

サンリーリー福岡病院

内科・胃腸科・循環器科
和漢診療科・リハビリ科・婦人科

〒939-01 富山県西砺波郡福岡町大野150
TEL (0766) 64-3535

志貴野会
老人保健施設「さくら苑」
福岡町大野145 TEL: 0766-64-5885




きものサロン

アドリア

もりもと

大津市唐橋町23
TEL (075)37-
FAX (075)37-

大阪市此花区梅香3丁目30-22
電話 (06) 463-5298
ヨロズゴフク堂



京阪科学

理科機器
SCIENCE

体力科学機器
PHYSICAL SCIENCE

産業科学機器
INDUSTRIAL SCIENCE

本社 兵庫県加古郡播磨町新島23号地
電話 加古川 (0794) 37-1800 電子メール (0794) 37-1358

八神国際貿易株式会社 平成20年3月29日
HEAD OFFICE: NO.29, 3-CHOME, MARUNOUCHI, NAKA-KU, NAGOYA 460, JAPAN
YAGAMI TEL (052) 962-3811 / FAX (052) 971-1358 / TLX 0444-7507 YAGAMI J
CABLE ADDRESS: YRSCO, NAGOYA

京阪シルク株式会社



代表取締役
新井 喜範

京都市下京区五条通西洞院東入
電話 075-351-2340 (円600)
FAX 075-351-4352

日本酒とビール
ウイスキーの店

北井酒店

瀬田商店街
電話 052-328-2828
FAX 052-328-2829

0120-45-2113
FAX 43-0220

1F 西友石山店 0775-37-3001

2F 関西進学セミナー 0775-33-4888
大津市石山栄町2-5

チームウェアを作ろう!

お客様のウェアのでき上がりまで、私たち100のスタッフ
手に渡します。専門のアイテム・カラー、そして多款
商品を揃えています。

石本メリヤス株式会社

- フィットネスウェア
- トレーニングウェア
- ヨットバー
- Tシャツ
- ポロシャツ

代表取締役 石本君夫

〒553 大阪市福島区野田2丁目21番13号
TEL (06) 462-3901番
FAX (06) 462-3902番

倉敷ビバリーテニスクラブ

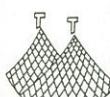
倉敷市大島369 086-425-0525

くんせい工房・楠戸
倉敷市羽島733-7 086-422-7198

楠戸 俊宣

S 49 文卒

政府登録国際観光旅館



びわ湖瀬田川畔
あみ舟 あみ定
元祖

あみ定



大津市唐橋町23-1
TEL (0775) 37-1780代
FAX (0775) 37-1791

アドリア

喫茶
レストラン

湖岸道路唐橋下ル
TEL (0775) 37-1439

万里也

割烹料理・お食事処

〒520 大津市石山栄町2-4
Phone (0775) 37-0523

●営業時間/正午より ●定休日/月曜日 ●駐車場完備
カフェレストラン アドリア 湖岸道路瀬田唐橋西詰下ル
でんわ (0775) 37-1439

(有)野口山陽堂

お気に入りのヘアスタイルを
いつまでも
ご来店ありがとうございます。



TANBA

営業時間 AM8:30~PM7:00
定休日 毎週月曜日・第1火曜日
・第3日曜日

大津市瀬田1丁目16-8
瀬田商店街

スーパー・ハッピー瀬田近く

TEL(0775) 45-0226

加藤内科胃腸科

院長 加藤三郎

診療時間 午前9:00~12:00

午後5:00~8:00

街商 濱田

休診 水・土曜午後、日曜、祝日

代表取締役

新井 勲

大津市神領二丁目39-3

(建部大社東側)

TEL 大津 (0775) 45-8810

マリヤス

右本メリヤス株式会社

山口理堂

新潟県立農業研究センター
ベリーテニスクラブ

くん輪田競馬場

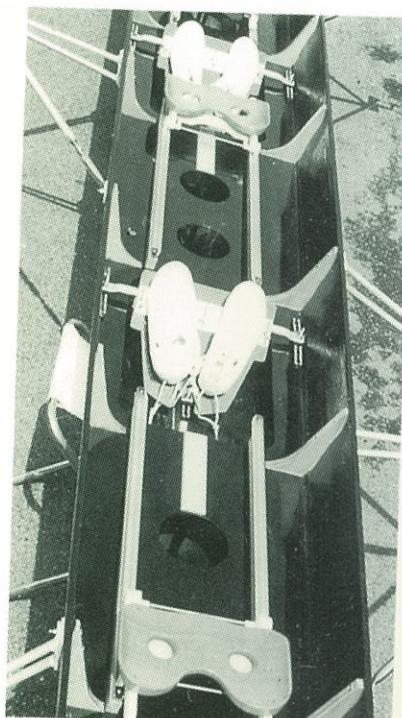
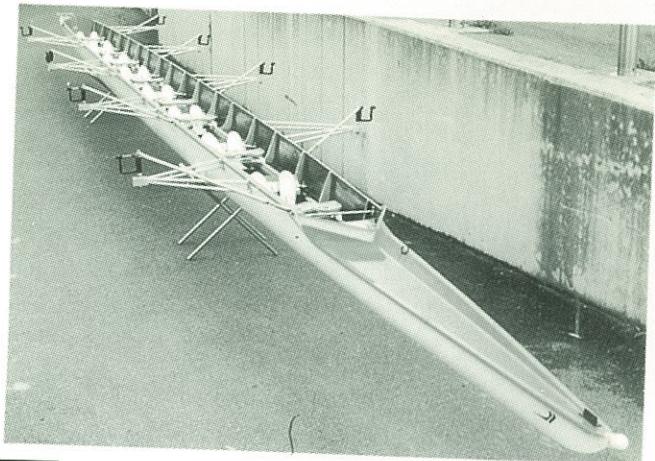
宝や

楠戸俊

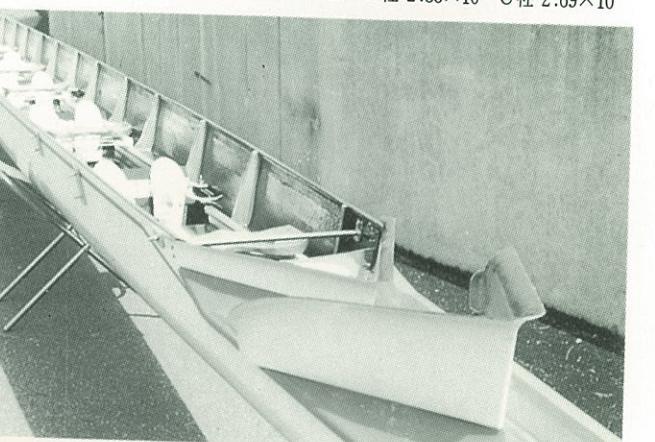
朝日レガッタに御参加の皆様の
御奮闘をお祈り申し上げます
新規開発高剛性シエルエイト(サンドイッチ構造)

要目

全長	16.040 m
全幅	0.574 m
深さ	0.282 m
喫水	0.181 m
艇体重量	81.00 kg
リガーウェイト	13.0 kg
総重量	94.0 ± 1.0 kg
ガンネル	3.0 cm up
艇首尾	1.5 cm up



大型波除け取替自在



お問合せは

KUMANO

桑野造船株式会社

本社 大津市浜大津4丁目3-25
TEL (0775) 22-4367(代) FAX (0775) 22-4320
工場技術部 大津市堅田1丁目21番2号
TEL & FAX (0775) 73-3265

